日本語中級 I

国際交流基金 日本語国際センター
THE JAPAN FOUNDATION JAPANESE LANGUAGE INSTITUTE

日本語中級 I

国際交流基金 日本語国際センター
THE JAPAN FOUNDATION JAPANESE LANGUAGE INSTITUTE

ま え が き

『日本語中級Ｉ』は，主として海外で日本語を学習している学生および一般成人のために，先に刊行した『日本語初歩』に続くレベルの教科書として，国際交流基金日本語国際センターが企画・制作した中級用教材です。

本書とともに補助教材として「練習帳」（漢字練習と文法練習を合わせたもの）と，本書の会話文と読解文の部分を録音した「カセットテープ」がございますので，合わせてご利用いただけると幸いです。また「教師用指導書」および「語彙索引」を今後作成の予定です。

本書の執筆は６・７・８課を伊藤芳照杏林大学教授，１・３・５・９課を川瀬生郎東京大学教授，10・12・14課を小出慶一産能短期大学教授および２・４・11・13課を才田いずみ東北大学助教授の各先生方にお願いしました。

挿絵，イラストデザインは澤田弘氏にお願いしました。挿絵の構成案および巻末の「各課の学習項目」作成にあたっては，阿部洋子，岩元隆一，木村千枝子，小松知子，長島明子，矢沢理子の各氏にご協力いただきました。

本書が各地の日本語教育に携わる方々のお役に立つことを期待しています。

1990年７月

国際交流基金　日本語国際センター

『日本語中級Ｉ』について

１．この『日本語中級Ｉ』は，日本語の初級段階（約300時間）を学び終えた外国人学習者を対象に，『日本語初歩』に続く教材として編集したものである。

２．本書は，海外における日本語学習者に供するため編集したものであるが，国内においても，用い方によりじゅうぶん利用できるよう配慮した。

３．本書は，日本語の一般的会話能力と文章理解に必要な基礎的能力を獲得させることに目標をおいている。

４．本書は，「聞く，話す，読む，書く」の四技能を段階的に習得させ，その定着を図ることを主眼としている。使用に際しては，まず口頭による導入，練習を行い，そのあと，それをさらに補強し定着させるため，読み書きの学習を行うことが望ましい。

５．本書は，学習時数約150時間で終了することを予定して編集した。本書の学習後，社会生活あるいは専門分野に必要な話し言葉・書き言葉へと学習を発展させることが望ましい。そのための教材として，本書の続編『日本語中級Ⅱ』を作成する予定である。

６．本書は，14課から成っている。各課は，コミュニケーションに必要な表現の型と言語機能を骨組みとし，表現場面を考慮しながら主題をまとめ，これに主要な語彙・文法事項を配して構成した。

7．各課は，それぞれ「会話文」・「読解文」と「練習」とから成っている。
「会話文」では，その課で扱う主な表現を，一定の場面にあてはめ，対話形式で提出することにより，場面に適した言い方に慣れさせるように配慮した。
「練習」では，本文で提出された主な言い方を個々に取り上げ，模倣・記憶・応用の順序で，「置きかえ」「言いかえ」「会話」などの名称で，各種の練習を配した。

「読解文」では，書き言葉を理解するために必要な基礎的能力を獲得させるために「会話文」で扱った内容と関連する平易な短い文章を提示した。読解文の「練習」では，その内容理解を円滑にするとともに，理解した内容を口頭で，あるいは文章で表現できるように「問いと答え」の名称で各種の設問を配した。

8．本書で新たに提出した語彙は，一般によく用いると思われるもの813語である。各課で提出した新出語彙は，それぞれ各課の終わりに「新しい言葉」として，名詞，指示詞（疑問詞・連体詞），形容詞，形容動詞，動詞，副詞，接続詞，感動詞，慣用句，助詞，助動詞，連語，接頭接尾語などのグループにまとめて示した。また，本書全体に提出した語彙は，巻末に「語彙索引」としてまとめた。

9．漢字は，新出316字を，読み替え134字を常用漢字表から，10語を付表から選んで提出した。各課で提出した新出漢字と読みかえ漢字は，それぞれ各課の終わりに「新しい漢字」として示し，本書全体に提出した漢字は，巻末に「新出漢字表」「新出・読み替え漢字一覧」としてまとめた。

欄外に書き出した漢字は，新出と読みかえ漢字で，新出漢字はそのまま，読みかえ漢字は下線を付して示した。また，「常用漢字表付表」の語は下に波線を付して示した。各課の終わりの「新しい漢字」においても，新出漢字はそのまま，読みかえ漢字は下線を付し，既出漢字は（　）を，「付表の語」には波

線をつけて示し，それぞれ区別した。

10. 各課の会話文と練習に提出した主な文型・文法，表現に関しては，指導上の便を考慮し，巻末に，「各課の主な学習項目」，「練習問題で扱った表現機能一覧」として掲げた。

11. 表記は，現代仮名遣いによって統一した。漢字については，常用漢字表を基準とした。数字の表記は，音読み語には算用数字を，訓読み語には漢数字を用いることを原則とした。

12. 各課に挿絵や図表を適宜配し，学習と指導の便宜を図った。

1990年7月

川瀬生郎
伊藤芳照
小出慶一
才田いずみ

目　　次

〔付録〕

1課　会合への招待

【会話文】

登場人物：山田（日本の会社の海外事務所課長）
　　　　　リー・ヤング（海外事務所の社員）
場　　面：事務所で送別会への招待を受ける

山田：　リーさん。
リー：　はい，何でしょうか。
山田：　日本への出発は来月の三日でしたね。
リー：　はい。
山田：　じゅんびはもうできましたか。
リー：　ええ。きのう外務省からパスポートをもらいました。あしたは，日本大使館へ行って，ビザをもらおうと思っています。
山田：　ああ，そうですか。おくさんも子どもさんもいっしょだから，出発のじゅんびはいろいろたいへんでしょうね。
リー：　ええ。妻は子どもの洋服を買いに行ったり，持っていく荷物をそろえたりしています。
山田：　実は，送別会をしたいと思いましてね。
リー：　それはどうも……。
山田：　来週の水曜日はどうですか。

課　合　登　所　場　面　送　別　省　使　実

リー：　水曜日は都合が悪いのですが……。

山田：　じゃあ，木曜日はどうですか。

リー：　そうですね。金曜日なら都合がいいのですが…。

山田：　それじゃ，金曜日にしましょう。

リー：　ありがとうございます。時間は，何時からでしょうか。

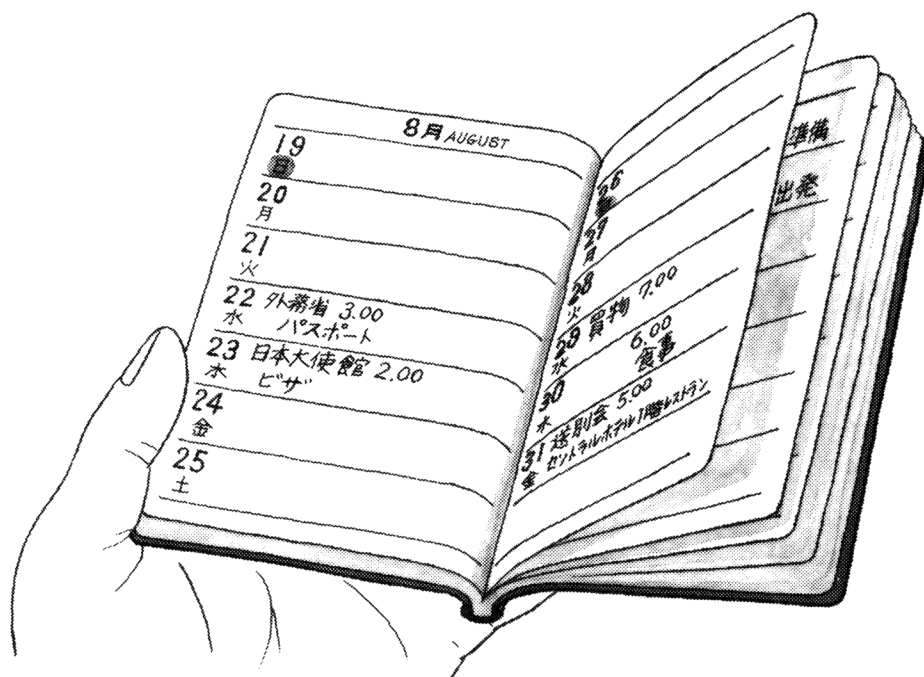
山田：　夕方５時からはどうですか。

リー：　ええ，けっこうです。

山田：　場所は，セントラル・ホテル１階のレストランにしようと思っています。

リー：　ああ，そうですか。どうもありがとうございます。

<u>都</u>

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

⑴　きのう外務省からパスポートをもらいました。

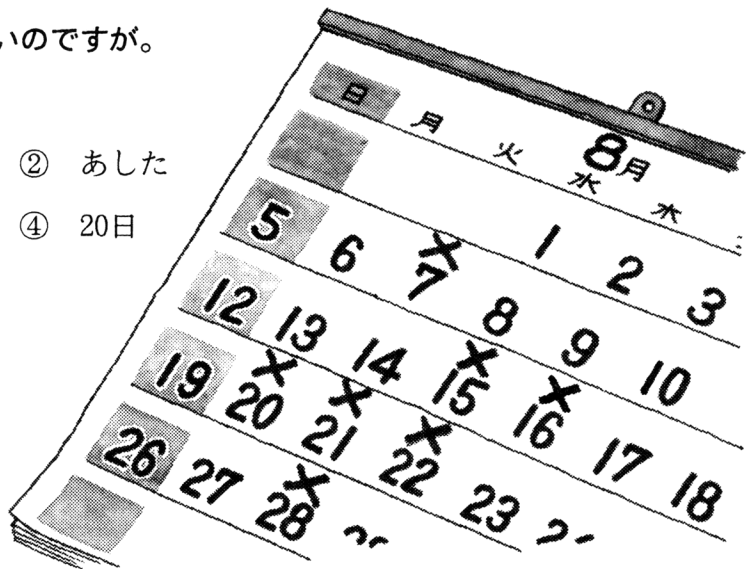
①　大使館・ビザ　②　銀行・小切手　③　学校・証明書
④　文部科学省・通知　⑤　事務所・旅費

⑵　来週の水曜日はどうですか。

①　今週・土曜日　②　来週・月曜日　③　あした・4時
④　今度・日曜日　⑤　今月・19日

⑶　水曜日は都合が悪いのですが。

①　火曜日　②　あした
③　木曜日　④　20日
⑤　今日

小　文　科　知　今日

(4) **金曜日なら都合がいいのですが。**

① 土曜日　② 月曜日か火曜日　③ 2日の夕方
④ 23日か24日　⑤ あしたの5時ごろ

(5) **妻は子どもの洋服を買いに行ったり，荷物をそろえたりしています。**

① 料理を作る・せんたくをする　② 新聞を読む・テレビを見る
③ パスポートをもらいに行く・ビザをとりに行く
④ 電話をかける・手紙を書く　⑤ 散歩をする・昼寝をする

2．言いかえ

(1) **例：　来月3日に日本へ出発します。**
→　日本へ出発するのは来月3日でしたね。
→　日本への出発は来月3日でしたね。
例：　来月3日に日本に到着します。
→　日本に到着するのは来月3日でしたね。
→　日本への到着は来月3日でしたね。

① 来月4日にアメリカへ出発します。
② 来週の月曜日にフランスへ出発します。
③ 今月5日に日本に到着します。

散　歩　到

④　今週の金曜日にロンドンに到着します。

⑤　午後３時に空港に到着します。

(2)　**例：　場所はレストランにします。**

→　場所はレストランにしようと思っています。

①　会場はホテルにします。

②　出発は来月にします。

③　時間は５時からにします。

④　曜日は金曜日にします。

⑤　場所は山田さんの家にします。

３．会　話

(1)　**Ａ：　（日本への出発）は（来月３日）でしたね。**

Ｂ：　はい。

Ａ：　じゅんびはもうできましたか。

Ｂ：　ええ。

①　旅行・９月９日　　②　出発・10月10日

③　送別会・来週の金曜日　　④　パーティー・６時から

⑤　クラス会・５時から

(2) A：　（出発のじゅんびはもうできました）か。

B：　ええ。

A：　実は，（送別会をし）たいと思いましてね。

B：　それはどうも……。

① 荷物はもうそろいました・おみやげをさしあげる

② お子さんは男の子です・おもちゃをさしあげる

③ 試験はもう終わりました・食事にご招待する

④ 映画はおすきです・きっぷをさしあげる

⑤ 土曜日はおひまです・送別会をする

(3) A：　（水曜日）は都合が悪いのですが……。

B：　じゃあ，（木曜日）はどうですか。

A：　そうですね。（金曜日）なら都合がいいのですが……。

B：　それじゃ，（金曜日）にしましょう。

① 今日・あした・あさって

② 月曜日・火曜日・水曜日

③ 4時から・5時から・6時から

④ 3日・4日・5日

⑤ 午前中・午後・夕方から

映

【読解文】

日本への留学

リー・ヤングさんは，日本の会社の海外事務所につとめている。大学では経済学を勉強した。研修のため来月日本へ行くことになった。滞在期間は2年の予定である。1年めは大学で研究生として経営学を学び，2年めからは会社で研修を受ける予定である。

日本へは奥さんのマリーさんと今年3さいになる男の子を連れて行く。リー夫妻は出発のじゅんびで毎日いそがしくすごしている。

来週の金曜日には，事務所の山田課長が送別会を開いてくれることになった。

読　解　留　経　済　修　滞　在　期　営　学　定　奥　今年
連　夫　妻

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．リー・ヤングさんは，どこにつとめていますか。

2．大学では何をせんもんに勉強しましたか。

3．日本での滞在期間はどのくらいですか。

4．日本で何をする予定ですか。

5．日本へはだれと行きますか。

6．送別会はいつですか。

7．「日本への留学」の文章は，「～である体」で書かれています。この文章を，「～です・ます体」の言い方にかえて読みなさい。

章

◎ 新しい言葉

⑴ 会合　登場人物　海外　事務所　課長　社員　場面　送別会　じゅんび
外務省　パスポート　ビザ　都合　場所　置きかえ　小切手　証明書
文部科学省　通知　旅費　今週　昼寝　言いかえ　到着　パーティー
クラス会　おもちゃ　読解　午前中　留学　経済学　研修　期間　予定
研究生　経営学　夫妻　せんもん　文章　である体　です・ます体
リー・ヤング　セントラル・ホテル　ロンドン

⑵ そろえる　学ぶ　(〜を〜に)かえる　連れて行く

⑶ 実は

⑷ どうも(ありがとうございます)

⑸ (研究生)として

⑹ 〜ていく　〜ことになる　〜である

⑺ 〜課

◎ 新しい漢字

1課　(会)合　登(場人物)　(事務)所　場面　送別(会)

(外務)省　(大)使(館)　実は　都(合)　小(切手)　文(部)科(学省)

(通)知　散歩　到(着)　映(画)　読解(文)　留(学)　経済(学)

(研)修　滞在　期(間)　(経)営(学)　学ぶ　(予)定　奥さん

連れて(行)く　夫妻　(文)章　今日　今年

２課　送別会で

【会話文】

日　　時：８月31日 午後５時

登場人物：リー

マリー（リー夫人）

山田課長

山田夫人

場　　面：セントラル・ホテルの送別会で

山田　：　リーさん，おめでとう。

夫人　：　おめでとうございます。

リー　：　どうもありがとうございます。

夫人　：　本当によかったですね，研修生に選ばれて。

リー　：　ええ，おかげさまで。

夫人　：　準備はもうできましたか。

マリー：　ええ，まあ，だいたいすみました。

夫人　：　それはよかったですね。あのう，リーさんは大学に通いながら，会社で研修するんですか。

リー　：　まだはっきり分からないんですが，１年めは大学で勉強して，２年めに会社で研修を受ける予定なんです。

当　準　備　通　分

夫人　：　そうですか。大学では，何を専攻するつもりですか。

リー　：　経営学をやろうと思っているんですが，できるだけいろいろなことを勉強してみるつもりです。

夫人　：　でも，勉強や仕事ばかりじゃ，奥様がお気の毒ですよ。

リー　：　そうですね。

マリー：　主人の休みにはなるべく家族で旅行したいと思っているんです。

山田　：　ああ，それはいいですね。

夫人　：　お体には，十分，気をつけてくださいね。

マリー：　ありがとうございます。

専　攻　毒　主

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

⑴　**できるだけいろいろなことを勉強してみるつもりです。**

①　家族で旅行する　　②　長く勤める
③　日本の生活を楽しむ　　④　体に気をつける
⑤　日本語で話す　　⑥　がんばる

⑵　Ａ：　**いつ国へ帰るつもりですか。**
　　Ｂ：　**３日に帰ろうと思っています。**

①　課長に話す　　②　荷物を送る　　③　日本に出発する
④　東京に行く　　⑤　手紙を書く　　⑥　電話をかける

⑶　Ａ：　**家族で旅行するつもりですか。**
　　Ｂ：　**ええ，なるべく家族で旅行したいと思っています。**

①　日本語で手紙を書く　　②　課長に頼む
③　今日じゅうに荷物をそろえる　　④　長く勤める
⑤　３日に出発する　　⑥　あした大使館へ行く

勤　頼

2．言いかえ

(1) **例：　午前中大学に通って，午後会社で研修します。**

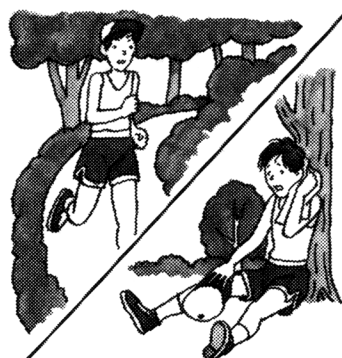
→　午前中大学に通いながら，午後会社で研修します。

① 昼間働いて，夜大学に通います。

② ときどき休んで，20キロ走りました。

③ いろいろな人に道を聞いて，行きました。

④ 何度も間違えて，覚えました。

⑤ アルバイトをして，卒業しました。

(2) **例：　１年めは大学で勉強する予定です。２年めに会社で研修を受ける予定です。**

→　１年めは大学で勉強して，２年めに会社で研修を受ける予定です。

① １年めは経済をやります。２年めに経営学を勉強します。

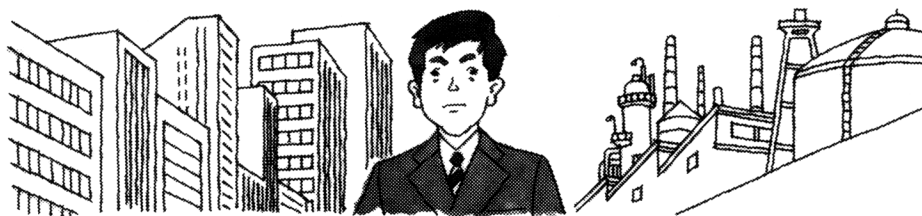
② １年めは大学の研究生になります。２年めに会社に勤めます。

③ １回めは一人で行きます。２回めに家族を連れて行きます。

④ １日めはゆっくり休みます。２日めに先生と相談します。

⑤ 午前中は事務所に行きます。午後から工場を見学します。

働　違　覚　回　相　談

3．会　話

⑴　A：　りーさん，おめでとうございます。

B：　どうもありがとうございます。

A：　本当によかったですね，（研修生に選ばれて）。

B：　ええ，おかげさまで。

①　試験に合格した　　②　いい会社に入れた

③　ゆうしょうできた　　④　元気になった

⑤　退院できた

⑵　A：　りーさん，おめでとうございます。

B：　どうもありがとうございます。

A：　本当によかったですね，（研修生に選ばれて）。

B：　ええ，おかげさまで。

A：　（しっかり勉強してきてください）。

B：　はい，ありがとうございます。

①　試験に合格した・これからもがんばってください

②　いい会社に入れた・いい仕事をしてください

③　元気になった・体に気をつけて勉強してください

④　いい方と結婚できた・どうぞおしあわせに

⑤　退院できた・ゆっくり休んでください

格

【読解文】

寄せ書き

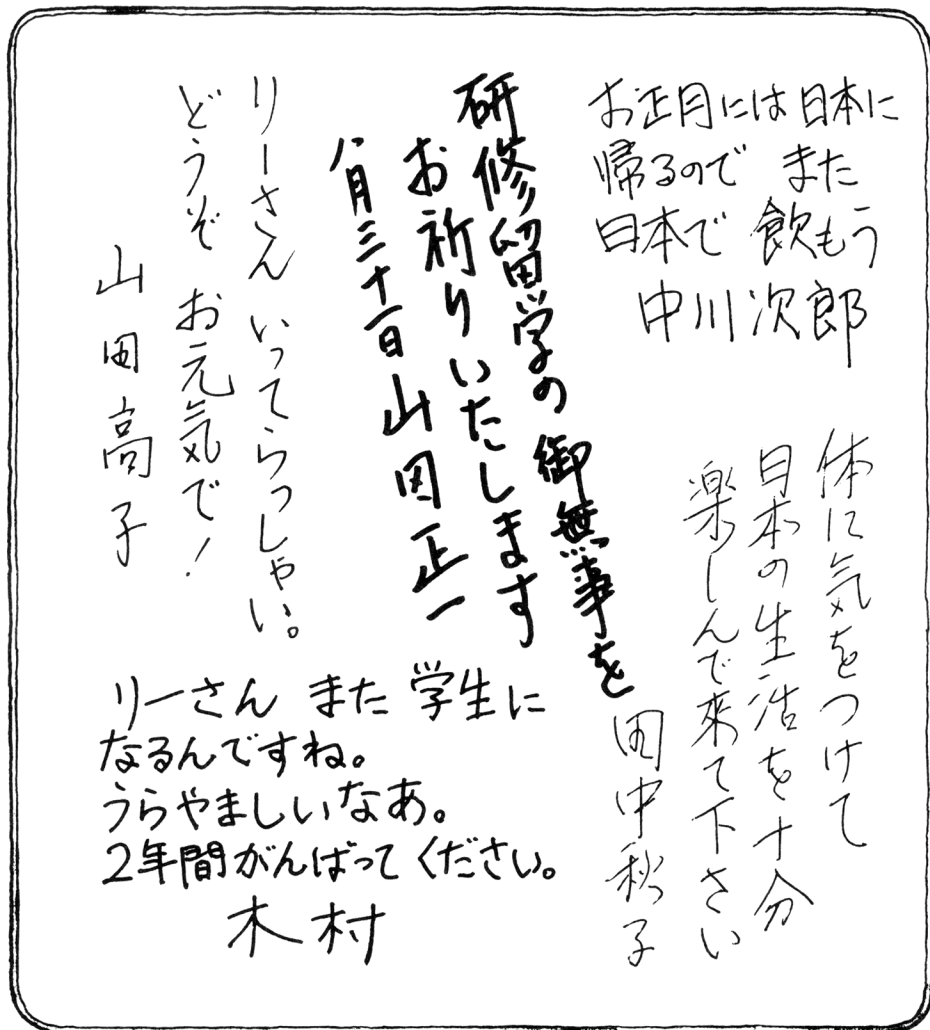
送別会で，リーさんが事務所の人からもらった寄せ書き。

お正月には日本に
帰るので また
日本で 飲もう
中川次郎

体に気をつけて
日本の生活を十分
楽しんで来て下さい
田中秋子

研修留学の御無事を
お祈りいたします
八月三十日 山田正一

リーさん いってらっしゃい。
どうぞ お元気で！
山田高子

リーさん また 学生に
なるんですね。
うらやましいなあ。
2年間がんばって ください。
木村

寄　正　御　無　祈

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．送別会でリーさんは，何をもらいましたか。

2．木村さんは何がうらやましいのですか。

3．中川さんはいつ日本に帰りますか。

4．どんな時に寄せ書きをしますか。

5．学校を卒業して会社に入った人への寄せ書きをしてみなさい。

◎ **新しい言葉**

(1) 夫人　専攻　奥様　アルバイト　見学　合格　寄せ書き　無事　正月

マリー　山田高子　木村　山田正一　中川次郎　田中秋子

(2) うらやましい

(3) 気の毒な　しあわせな

(4) 通う　楽しむ　がんばる　祈る

(5) はっきり　できるだけ　十分　なるべく　ときどき　しっかり

(6) あのう

(7) おかげさまで

(8) (うらやましい)なあ

(9) ～(年)間

◎ **新しい漢字**

(本)当に　準備　通う　分かる　専攻する　(気)の毒だ　主(人)

勤める　頼む　働く　(間)違える　覚える　1回め　相談する

(合)格する　寄せ(書)き　お正(月)　御無(事)　祈る

3課　送別会のあとで

【会話文】

登場人物：マリー

　　　　　：山田課長

場　　面：送別会のあと，ホテルのロビーで

マリー：　今日は送別会をしていただいてありがとうございました。

山　田：　いいえ，どういたしまして。

マリー：　ちょっとお伺いしたいことがあるのですが。

山　田：　はい，何でしょうか。

マリー：　日本での生活のことなんですが……。

山　田：　はあ。

マリー：　こんど初めて日本へ行くので，ちょっと心配なんです。

山　田：　いや，だいじょうぶですよ。ご主人にもお話ししましたが，空港には係りの者が出迎えに来ますし，いい宿舎も用意してありますから。

マリー：　宿舎はどんなところですか。

山　田：　会社の社員寮です。駅に近くて便利なところです。近くには，スーパーマーケットもありますよ。

マリー：　日本は食事が高いと聞きましたが……。

伺　初　心　配　迎　宿　舎　寮　便

山　田：　そうですね。外で食べるとずいぶんお金がかかりますが，材料を買ってきて自分で作ればそんなにかかりませんよ。

マリー：　そうですか。小さい子供がいるので，おもちゃなども持って行こうと思っているのですが……。

山　田：　そうですね。たいていの物は近くの店で買えますから，荷物はなるべく少なくしたほうがいいですよ。

マリー：　寮の近くに病院もありますか。

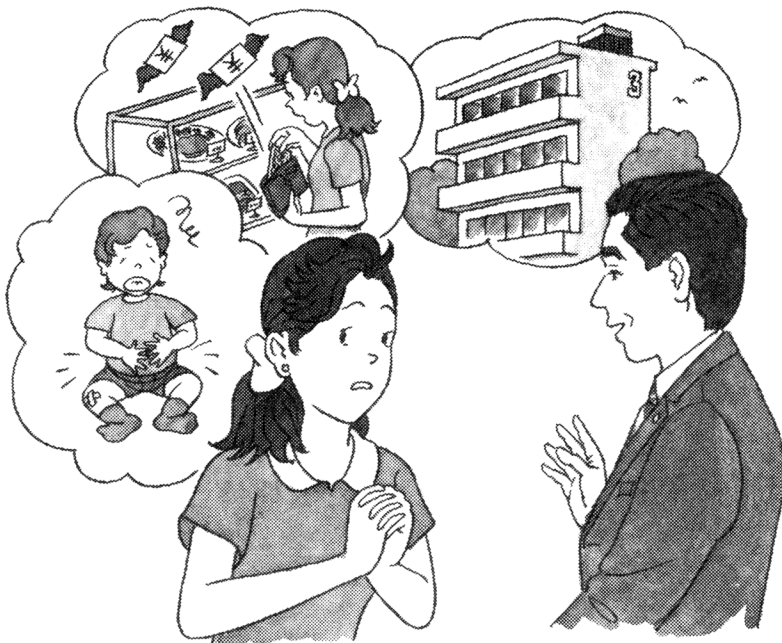
山　田：　大きい病院はありませんが，小さい医院があります。

マリー：　そうですか。初めての外国生活なので，いろいろ不安です。

山　田：　初めはたいへんでしょうが，二，三か月すればなれますから，そんなに心配する必要はありませんよ。

マリー：　そうですか。どうもいろいろありがとうございました。

材　供　不　安　必　要

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

⑴ **外で食べるとずいぶんお金がかかりますが，自分で作ればそんなにかかりませんよ。**

① 外食する・お金・家で食べる

② ホテルに泊まる・お金・寮に泊まる

③ ホテルだ・お金・寮だ

④ 歩いて行く・時間・車で行く

⑤ 一人でやる・時間・みんなでやる

⑥ 車だ・時間・電車だ

⑵ **荷物はなるべく少なくしたほうがいいですよ。**

① 買い物・近くの店でする　② お金・たくさん持って行く

③ 材料・たくさん買う　④ 食事・自分で作る

⑤ 薬・買っておく

⑶ **すぐなれますから，そんなに心配する必要はありませんよ。**

① 分かる　② 来る　③ なおる

④ とどく　⑤ できる

泊

2．言いかえ

⑴ **例：　空港には係りの者が出迎えに来ます。いい宿舎も用意してあります。だいじょうぶです。**

→　空港には係りの者が出迎えに来ますし，いい宿舎も用意してありますから，だいじょうぶですよ。

① 買い物にも便利なところです。近くには病院もあります。心配はいりません。

② 寮には食堂もあります。近くにはレストランもあります。心配する必要はありません。

③ 荷物も少ないです。駅には友だちも迎えに来ます。だいじょうぶです。

④ 英語が話せる人もいます。フランス語の分かる人もいます。そんなに心配する必要はありません。

⑤ 薬も飲みました。注射もしました。だいじょうぶです。

⑵ **例：　日本は食事が高いそうですね。**

→　日本は食事が高いと聞きましたが。

① 東京は車が多いそうですね。

② 日本は物価が高いそうですね。

③ 寮の近くに病院があるそうですね。

④ 宿舎が用意してあるそうですね。

⑤ 宿舎は駅の近くだそうですね。

射　物　価

3．会　話

(1)　A：　ちょっと（お伺いし）たいことがあるのですが。

　　B：　何でしょうか。

　　A：　（日本での生活）のことなんですが。

　　B：　はあ。

① おたずねする・日本への留学　　② お聞きする・日本での宿舎

③ お話しする・子供　　④ お知らせする・出発の時間

⑤ 御相談する・向こうでの食事

(2)　A：　寮の近くに（病院）もありますか。

　　B：　（病院）はありませんが（小さい医院）があります。

　　A：　そうですか。初めての外国生活なので，いろいろ不安です。

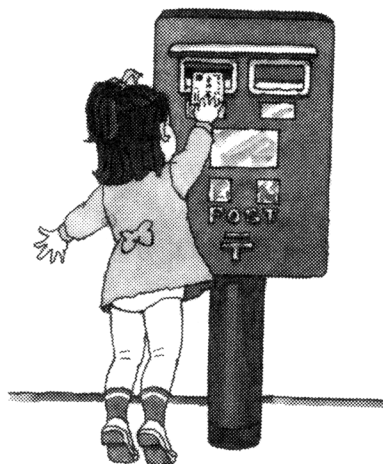
　　B：　初めはたいへんでしょうが，（二，三か月）すればなれますよ。

① スーパー・小さい店・一，二か月

② レストラン・小さい食堂・一，二週間

③ 銀行・郵便局・二，三週間

④ 公園・子供の遊び場・二，三か月

⑤ 郵便局・ポスト・四，五日

郵　便　局

【読解文】

マリーの心配

マリーさんは，夫といっしょに日本へ行くことになった。初めての外国生活である。小さい子供を連れて行くので，日本での生活のことを心配している。気候や食べ物が変わると体をこわすことがよくあるという。マリーさんは大学で日本語を4年間習ったが，学校で習った日本語が実際に通じるかどうか不安に思っている。

しかし，マリーさんは家族そろって新しい生活ができるのを楽しみにしている。

夫　候　変　実　際

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．マリーさんは，外国へ行ったことがありますか。

2．気候や食べ物が変わるとどんなことがありますか。

3．マリーさんは，どこで，どのくらい日本語を習いましたか。

4．マリーさんは，どんなことを心配していますか。

5．マリーさんは，何を楽しみにしていますか。

6．この文章の中の「マリーさん」を「私」に変えて，「～です・ます体」で話しなさい。

◎ 新しい言葉

(1) あと　心配　だいじょうぶ　出迎え　宿舎　社員寮　近く

スーパーマーケット　材料　医院　外食　物価　お知らせ　スーパー

遊び場　ポスト　楽しみ

(2) 不安な　便利な　必要な

(3) （二，三か月）する　とどく　変わる　こわす　通じる　そろう

(4) そんなに　たいてい

(5) はあ

(6) （楽し）み

◎ 新しい漢字

伺（うかが）う　初（はじ）めて　心配（しんぱい）だ　（出（で））迎（むか）える　宿舎（しゅくしゃ）　（社員（しゃいん））寮（りょう）

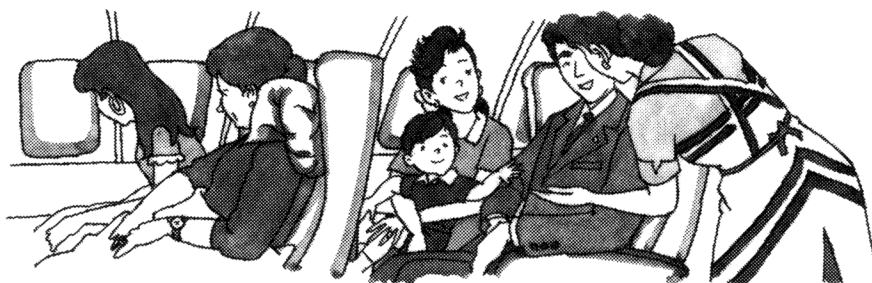
便（べん）（利（り））だ　材（ざい）（料（りょう））　（子（こ））供（ども）　不安（ふあん）　必要（ひつよう）だ　泊（と）まる　（注射（ちゅうしゃ））

物価（ぶっか）　郵便局（ゆうびんきょく）　夫（おっと）　（気（き））候（こう）　変（か）わる　実際（じっさい）

4課　日本へ

【会話文】

登場人物：リー
マリー
スチュワーデス
出迎えの中村

場　　面：1．機内で
2．空港で

（機内で）

リー　　　　　：　あのう，すみません。
スチュワーデス：　はい，お呼びでしょうか。
リー　　　　　：　ええ，あのう，日本の新聞ありますか。
スチュワーデス：　はい，ございますが，何がよろしゅうございますか。
朝日・毎日・読売・日本経済とございますが……。

呼

リー　　　　　　：　どれでもいいです。

スチュワーデス：　はい，すぐにお持ちいたします。

リー　　　　　　：　あ，それから，この子にミルクをお願いできますか。

スチュワーデス：　はい，ミルクですね。外に何か……。

マリー　　　　　：　いえ，別に…。あ，あとどれぐらいで着きますか。

スチュワーデス：　ええと，あと２時間半ぐらいでございます。

マリー　　　　　：　そうですか。どうもありがとう。

スチュワーデス：　いいえ。では，少々お待ちくださいませ。

リー　　　　　　：　お願いします。

（空港で）

中村　　　　　　：　あのう。

リー　　　　　　：　はい。

中村　　　　　　：　あの，失礼ですが，リーさんでいらっしゃいますか。

リー　　　　　　：　はい，そうですが。

中村　　　　　　：　あの，私，本社人事課の中村と申します。

リー　　　　　　：　あ，どうも。リーです。初めまして。

中村　　　　　　：　初めまして。

リー　　　　　　：　あの，家内のマリーと子供です。

マリー　　　　　：　初めましてマリーです。今日はどうもわざわざ恐れ入ります。

中村　　　　　　：　いえいえ。あ，お子さんは，おやすみですね。みなさんお疲れになったでしょう。

マリー　　　　　：　ええ，少し。

少　恐　疲

リー　：　だいぶ，お待ちになりましたか。

中村　：　いえ，今，来たところなんですよ。

リー　：　あ，そうですか。

中村　：　じゃ，こちらへどうぞ。外に車を待たせてありますので。

リー　：　はい。

中村　：　あ，お荷物，お持ちしましょう。

リー　：　あ，すみません。じゃ，これ，お願いします。

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

⑴　Ａ：　すみません。新聞ありますか。

　　Ｂ：　はい，ございます。少々お待ちください。

①　はし　　②　マッチ　　③　たばこ

④　ナイフとフォーク　　⑤　灰　皿　　⑥　えんぴつかボールペン

⑵　Ａ：　すみません。荷物をお願いできますか。

　　Ｂ：　はい，お預かりいたします。

①　お茶・入れる　　②　コピー・とる

③　タクシー・呼ぶ　　④　新聞・持つ

⑤　食事・運ぶ　　⑥　手紙・出す

⑶　Ａ：　こちらにジュース，私にコーヒー，お願いできますか。

　　Ｂ：　はい，ジュースとコーヒーですね。少々お待ちください。

①　アイスクリーム・紅茶　　②　ミルク・コーヒー

③　週刊誌・新聞　　④　ビール・お酒

⑤　サンドイッチ・スパゲティ　　⑥　御飯・パン

灰　皿　預　運　紅　刊　誌

(4)　A：　手紙，お読みになりましたか。

　　B：　はい，今読んだところです。

① タクシーを呼ぶ　② 薬を飲む　③ 電話をかける

④ 手紙を出す　⑤ きっぷを買う

(5)　A：　お荷物，お持ちしましょう。

　　B：　あ，すみません。お願いします。

① お荷物を預かる　② お写真を撮る

③ お手紙を出す　④ コピーをとる

⑤ 使い方を説明する　⑥ タクシーを呼ぶ

2　言いかえ

(1)　例：　人事課に勤めている中村です。

　　→　人事課の中村です。

① 東京に住んでいる山田です。

② 大使館に勤めている田中です。

③ 経済学部で勉強している鈴木(すずき)です。

④ セントラル・ホテルで働いているチンです。

⑤ スチュワーデスをしている佐藤(さとう)です。

撮

(2) **例：　ちょっと待ってください。**

→　少々お待ちください。

① 部屋に入ってください。

② この電話を使ってください。

③ 5時までに集まってください。

④ このいすにかけてください。

⑤ ゆっくり休んでください。

3．会　話

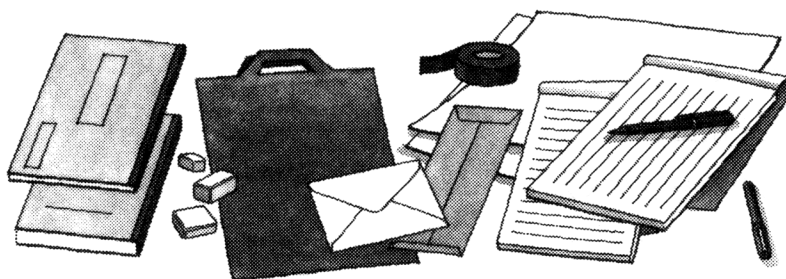
(1) **A：　すみません，（消しゴム）ありますか。**

B：　はい，（大きい）のと（小さい）のとありますが，どちらがよろしいですか。

A：　どちらでもいいです。

① ノート・厚い・薄い　　② ボールペン・青い・黒い

③ ふくろ・紙・ビニール　　④ ふうとう・縦・横

⑤ びんせん・縦書き・横書き

部屋　厚　薄　縦　横

(2)　A：　あの，失礼ですが，（リー）さんでいらっしゃいますか。

　　B：　はい，そうですが。

　　A：　私，（人事課の中村）と申します。

　　B：　あ，どうも。（リー）です。初めまして。

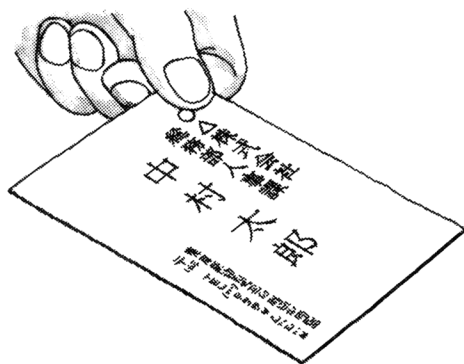
　　A：　初めまして。どうぞよろしく。

① 中村・研修生のリー

② 山田・外務省の中村

③ 山田・リーの家内のマリー

④ マリー・事務所の山田

⑤ マリー・中国のチン

(3)　A：　中村さん，（家内）の（マリー）です。

　　B：　初めまして。（マリー）です。

　　A：　こちら，人事課の中村さん。

　　C：　中村です。どうぞよろしく。

　　B：　こちらこそ。

① 主人・リー

② むすこ・太郎（たろう）

③ 妹・秋子

④ 友人・山田さん

⑤ 留学生・ヤングさん

友

【読解文】

出迎えの打ち合わせの手紙

8月10日

リー・ヤング　様

人事課　　川上　進（かわかみ　すすむ）

前略　来日の準備でお忙しいことと存じます。

先日のお手紙によりますと，日本到着は，9月3日の午後3時とのことでしたが，当日は，本社人事課の中村太郎がお出迎えすることになりましたので，お知らせいたします。中村は，会社名を書いた紙を持ってお待ちしますので，すぐお分かりになると思います。

もし，中村にお会いになれなかった場合は，本社人事課（電話03－3591－4646 内線7208）にお電話くださるよう，お願い申し上げます。

まずは，用件のみにて失礼いたします。　　草々

合　略　忙　存　日　合　件　草

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．リーさんを迎えに来る人は何という人ですか。

2．リーさんはその人を知っていますか。

3．リーさんは，どうやって出迎えの人を見つけますか。

4．その人と会えなかったらどうしますか。

◎ 新しい言葉

(1) スチュワーデス　機内　本社　人事課　家内　みなさん　フォーク

コピー　紅茶　ミルク　週刊誌　サンドイッチ　スパゲティ　ビニール

縦　横　びんせん　縦書き　横書き　友人　打ち合わせ　前略　来日

先日　当日　会社名　場合　内線　用件　草々

朝日(新聞)　毎日(新聞)　読売(新聞)　日本経済(新聞)　鈴木　佐藤

川上進　中村太郎

(2) 預かる　(コピーを)とる　存ずる　見つける　出迎える

(3) 別に　少々　まず　あと(どれぐらい)

(4) ええと　いえいえ

(5) (今来た)ところ　(用件)のみ(にて)

(6) ～でいらっしゃる　(お電話を下さる)よう

(7) 失礼ですが　恐れ入ります　こちらこそ　どうやって

◎ 新しい漢字

呼(よ)ぶ　少々(しょうしょう)　恐(おそ)れ(入(い))る　疲(つか)れる　灰皿(はいざら)　預(あず)かる　運(はこ)ぶ　紅(こう)(茶(ちゃ))

(週(しゅう))刊誌(かんし)　撮(と)る　厚(あつ)い　薄(うす)い　縦(たて)　横(よこ)　友(ゆう)(人(じん))

(打(う))ち合(あ)わせる　(前(ぜん))略(りゃく)　忙(いそが)しい　存(ぞん)ずる　(先(せん))日(じつ)　(場(ば))合(あい)

(用(よう))件(けん)　草々(そうそう)　部屋(へや)

5課　買い物の場所

【会話文】

登場人物：リー
　　　　　中村
場　　面：会社の事務室で買い物についてたずねる

リー：　先日はいろいろありがとうございました。
中村：　いえ，どういたしまして。お疲れはとれましたか。
リー：　はい，おかげさまで。
中村：　それはよかったですね。ところで，社員寮の部屋はどうですか。
リー：　少しせまいですが，明るくて気持ちがいい部屋です。夜も静かでよくねむれます。
中村：　そうですか。何か困ったことがあったらえんりょなくおっしゃってください。
リー：　ありがとうございます。あのう，家内が食器や台所用品が買いたいと言っているのですが。
中村：　ああ，そうですか。
リー：　どこか近くにてきとうな店はありませんか。
中村：　寮の近くにスーパーマーケットがあります。その店にはいい品がそろっているというひょうばんですよ。

明　困　器

リー：　どのへんですか。

中村：　寮の前の道を右へまっすぐに行くと左側に銀行がありますね。

リー：　ええ，郵便局の先ですね。

中村：　そうです。その銀行の角を左へ曲がって少し行くと右側に大きな書店があります。

リー：　本屋ですね。

中村：　ええ。その書店の角を右に曲がって少し行くと左側に薬局があります。

リー：　はあ。

中村：　その薬局の先の道を左に入って50メートルぐらい行ったところです。

リー：　ああ，そうですか。

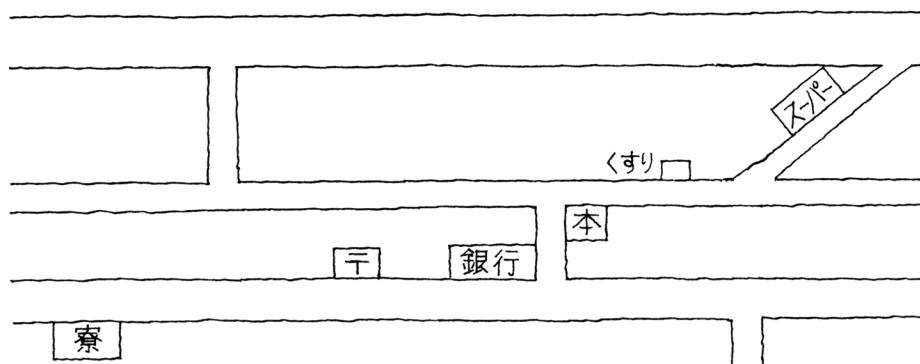
中村：　御案内しましょうか。

リー：　いえ，だいじょうぶです。本屋へも寄りたいし，夕方行ってみます。

中村：　そうですか。じゃあ，社員寮からの地図を書いてあげましょう。

リー：　どうもありがとうございます。

角　曲　店　屋　薬

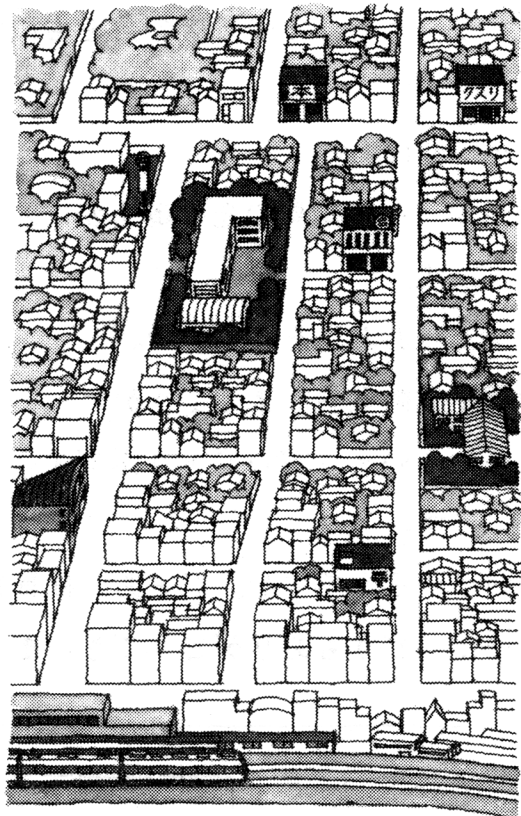
＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

⑴　寮の前の道を右へまっすぐに行くと，左側に銀行があります。

①　左へ少し・郵便局
②　左に曲がって少し・書店
③　右に曲がって少し・薬局
④　まっすぐに・映画館
⑤　左へ・バスの停留所

⑵　寮の前の道を右へまっすぐに行くと左側に銀行があります。

①　学校の前の道・右側
②　映画館の角・右側
③　書店の角・左側
④　駅の前の道・左側
⑤　この道・右側

停

⑶ **薬局の先の道を左に入って，50メートルぐらい行ったところです。**

① 銀行の先の道・右に入る・80メートルぐらい

② 学校の前の道・左に入る・100メートルぐらい

③ 書店の角・左に曲がる・10分ぐらい

④ 次の交差点・右に曲がる・五，六分

⑤ 二つめの信号・左に曲がる・少し

2．言いかえ

⑴ **例：　その部屋は少しせまいですが，明るくて気持ちがいいです。**

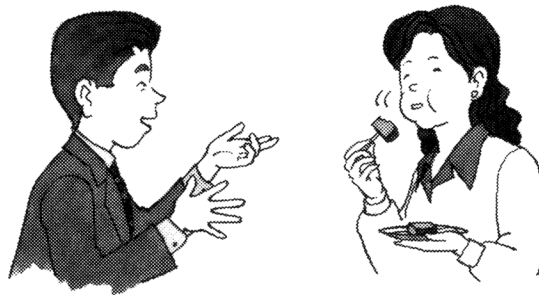
→　少しせまいですが，明るくて気持ちがいい部屋です。

① そのおかしは少し高いですが，あまくておいしいです。

② そのホテルは少し遠いですが，きれいで静かです。

③ その部屋は少しうるさいですが，安くて広いです。

④ そのおふろは少し熱いですが，きれいで気持ちがいいです。

⑤ そのアパートは少し古いですが，駅から近くて便利です。

差　点　信　熱

⑵ **例：　その店には，いい品がそろっているそうですよ。**

→　その店には，いい品がそろっているというひょうばんですよ。

① その店には，安い品が置いてあるそうですよ。

② その映画は，たいへんおもしろいそうですよ。

③ その大学は，試験がむずかしいそうですよ。

④ そのレストランは，味がいいそうですよ。

⑤ その人はけちだそうですよ。

3．会　話

⑴ **A：　先日はいろいろありがとうございました。**

B：　いえ，どういたしまして。（お疲れはとれました）か。

A：　はい，おかげさまで。

B：　それはよかったですね。ところで，（社員寮のへやはどうですか）。

① よくお休みになれました・お仕事のほうはいかがですか

② 御病気はよくなりました・あしたのパーティーにはいらっしゃいますか

③ パスポートはもうもらえました・あしたはおひまでしょうか

④ 奥様はお元気になりましたか・お子さんの入学試験はいかがですか

⑤ 荷物は無事に着きました・山下さんとは会えましたか

(2) A：　あのう（家内）が（食器や台所用品）を買いたいと言っているのですが。

B：　ああ，そうですか。

A：　どこか近くに（てきとうな店）はありませんか。

B：　そうですね。

① 妻・ちゃわんやほうちょう・安い店

② 主人・ネクタイやくつした・洋品店

③ 子供・ノートや万年筆・文房具屋

④ 姉・アイロンや電気スタンド・電気屋

⑤ 兄・辞書や地図・本屋

(3) A：　寮の前の道を右へまっすぐに行くと左側に銀行がありますね。

B：　ええ，郵便局の（先）ですね。

A：　そうです。その銀行の角を左へ曲がって少し行くと右側に大きな（書店）があります。

B：　（本屋）ですね。

A：　ええ。

① 先・薬局・薬屋

② 手前・スーパー・スーパーマーケット

③ 前・文房具屋・ノートや万年筆を売っている店

④ 少し先・八百屋・野菜を売っている店

⑤ 少し手前・床屋・青いかんばんの出ている店

房　具　八百屋　菜　床

⑷ 次の地図を見ながら，駅からの道順を言いなさい。

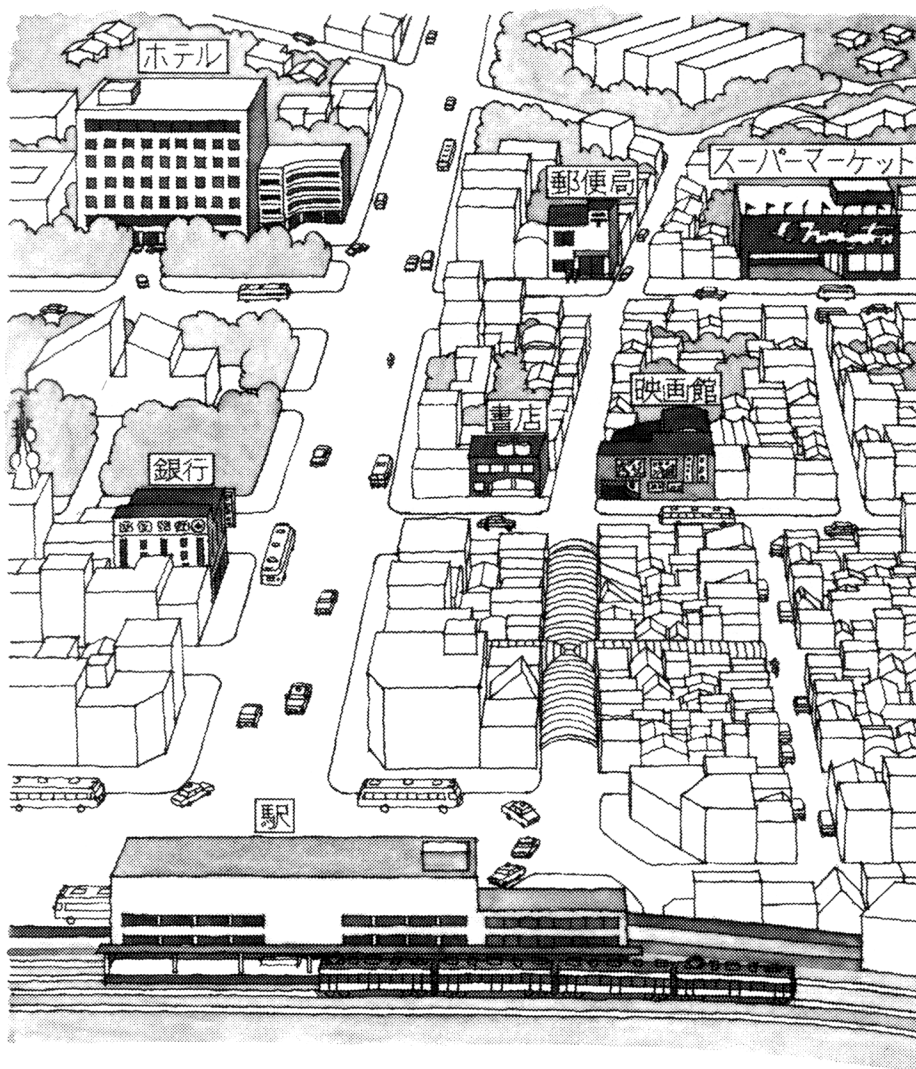
A：（銀行）へ行くにはどう行ったらいいでしょうか。

B：駅の前の道を＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。

① 郵便局　② 書店　③ ホテル　④ 映画館　⑤ スーパー

順

【読解文】

おれの手紙

拝啓　お元気でおすごしのことと存じます。

出発に際しましては、わざわざ空港までお見送りくださりありがとうございました。おかげさまで、無事日本に着くことができました。

空港には本社の中村様が出迎えに来てくださり、車で宿舎の社員寮まで案内してくださいました。寮の部屋は、家族用で、台所もおふろもついていますし、近くには郵便局や銀行もあり、買い物にも便利なところなので、家内もよろこんでおります。先日、中村様に教えていただいたスーパーマーケットで食器や台所用品などを買ってきました。家内も子供も元気にすごしておりますから御安心ください。

先週から大学で専門の勉強を始めました。指導教官の小林先生は、とても親切なかたです。経営学を専攻している大学院生を紹介してくださいました。大学には、りっぱな図書館があり、専門書もたくさんそろっているそうです。おおいに利用しようと思っています。

末筆ながら奥様にくれぐれもよろしくお伝えください。

とりあえず御礼かたがた近況御報告まで。

敬具

九月二十日

リー・ヤング

山田　正一様

拝　啓　指　導　教　官　紹　介　末　御　況　報　告　敬

<練習Ⅱ>

問いと答え

1．この手紙は，だれがだれに書いたものですか。

2．山田さんはどんなことをしましたか。

3．中村さんはどんなことをしましたか。

4．リーさんの部屋は，どんな部屋ですか。

5．小林先生はどんなかたですか。

6．リーさんは大学で何をしようと思っていますか。

7．山田さんの立場から，リーさんに返事の手紙を書きなさい。

◎　新しい言葉

⑴　疲れ　食器　台所用品　評判　どのへん　先　書店　薬局　交差点　信号

ほうちょう　文房具　アイロン　電気スタンド　電気屋　手前　床屋

道順　拝啓　家族用　安心　指導教官　大学院生　専門書　御礼　近況

報告　敬具　立場

山下　小林

⑵　うるさい

⑶　けちな　てきとうな　大きな　りっぱな

⑷　とれる　寄る　つく　始める

⑸　おおいに　くれぐれも　とりあえず　末筆ながら　(御礼)かたがた

⑹　ところで

⑺　～について　～に際し

◎　新しい漢字

明るい　困る　(食)器　角　曲がる　(書)店　(本)屋　薬(局)

停(留所)　(交)差点　信(号)　熱い　(文)房具(屋)　八百屋　(野)菜

床(屋)　(道)順　拝啓　指導教官　紹介　末(筆)　御(礼)　(近)況

(御)報告　敬(具)

6課　大学図書館の利用

【会話文】

登場人物：リー
青木（大学院のせんぱい）
場　　面：大学図書館の利用についてたずねる

リー：　本屋には，読みたい本がたくさん並んでいますが，どれもねだんが高いですね。とくに専門書などは。

青木：　そうですね。学生にはなかなか全部は買いきれませんね。

リー：　ええ。

青木：　それで，学生は図書館をよく利用してるようですよ。

リー：　なるほど。その図書館は外国人の学生でも入れますか。

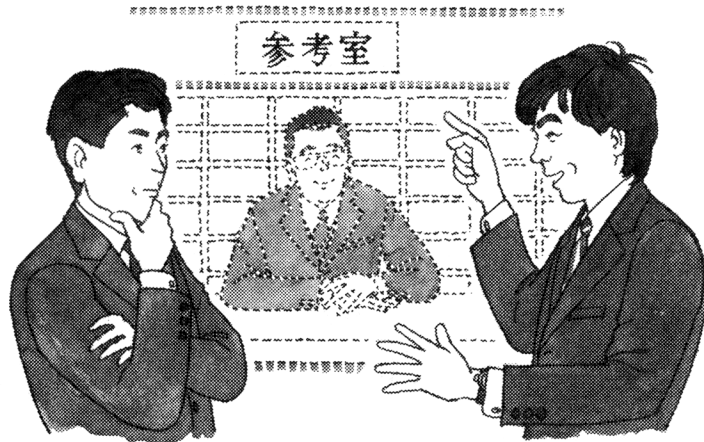
青木：　もちろん，学生証さえ見せれば入れますよ。

リー：　本が借りたい時には，どうすればいいんでしょうか。

青木：　図書館の入り口を入ると，カード・ボックスがたくさん並んでます。その中から読みたい本のカードをさがして，「図書請求用紙」に著者名や図書番号など必要なことを記入して，係りの人にわたせばいいんです。

リー：　しかし，外国人には，その図書カードを見つけることが大変だと思いますが。

並　借　請　求　紙　著　変

青木：　そうかもしれませんね。そんな時は，そばに「参考室」といって，読みたい本をさがしたり教えたりしてくれる部屋がありますから，そこできくといいですよ。

リー：　自分で本をさがすことはできませんか。

青木：　図書館の３階に「開架式閲覧室」というのがあって，主に新刊書が並んでますが，そこでは自由に本を取り出して読むことができます。

リー：　それは便利ですね。本を借り出して，うちで読むこともできますか。

青木：　ええ。１回に２冊まで，２週間借りられます。今度いっしょに行って借りてみましょう。

リー：　ぜひお願いします。それから，土曜も日曜もやっていますか。

青木：　土曜は午後７時までやってますが，日曜・祭日は休館です。平日は，午前８時半から午後９時半までやってます。

リー：　いろいろありがとうございました。

青木：　いいえ。じゃあ，都合のいい日を考えておいてください。

参　考　架　閲　覧　主　冊　祭　休　平

＜練習Ｉ＞

1．置きかえ

(1) **その図書館は外国人の学生でも入れますか。**

① 図書館・外部の人・入る

② 図書館・日曜日・利用する

③ 図書カード・外国人・かんたんにさがす

④ 開架式の閲覧室・だれ・利用する

⑤ 本・だれ・借りる

⑥ 下宿・女子学生・借りる

(2) **A：図書館に入るには，どうすればいいんでしょうか。**

B：学生証さえ見せればいいんですよ。

① 本を借りる・図書請求用紙・わたす

② 長生きをする・たばこ・やめる

③ 胃のいたみを治す・お酒・飲まない

④ この子の病気を治す・手術・する

⑤ この機械を動かす・赤いボタン・押す

下　子　生　胃　治　押

(3)　Ａ：自分でさがすのはなかなか大変だと思いますが。

　　Ｂ：そうですね。そんな時は参考室で聞くといいですよ。

① 見つける・参考室でたずねます

② 記入する・係りの人に書いてもらいます

③ カードを調べる・開架式閲覧室でさがします

④ 買う・図書館を利用します

⑤ 調べる・参考室の人に教えてもらいます

2．言いかえ

(1)　例：　専門書はどれもねだんが高いですね。

　　→　どれもねだんが高いですね。とくに専門書などは。

① いい下宿はどこも部屋代が高いですね。

② 試験前はよく図書館を利用しているようですよ。

③ 初めての人は図書カードをさがすのが大変ですね。

④ すぐいる物は出発前に用意しておいたほうがいいでしょう。

⑤ 子供さんはたいへんお疲れになったでしょう。

(2) 例：　学生にはなかなか買うことができません。

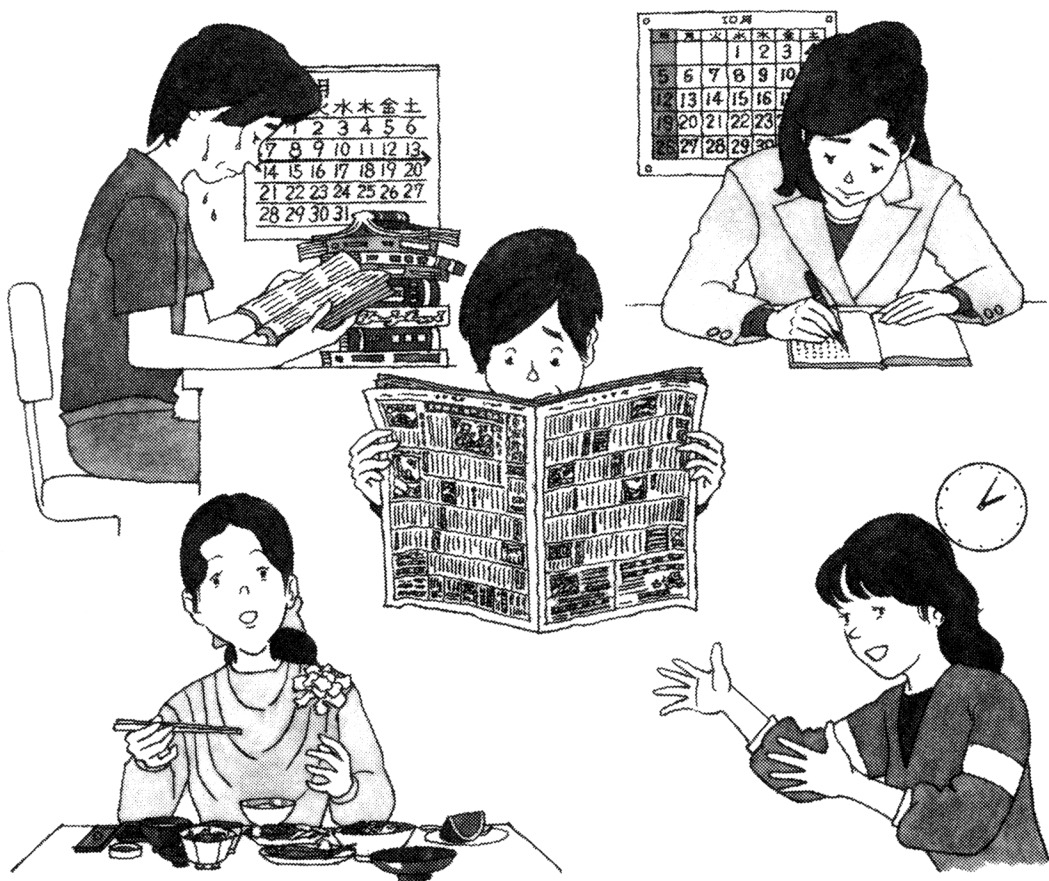
→　学生にはなかなか買いきれません。

① 1週間ではなかなか読むことができません。

② あさってまでにはなかなか書くことができません。

③ 漢字は数が多くて，なかなか覚えることができません。

④ たくさんあるので，一人ではなかなか食べられません。

⑤ 話したいことがたくさんあるので，10分ではなかなか話すことができません。

3．会　話

(1)　Ａ：　（必要なこと）を記入してわたせばいいんです。

　　Ｂ：　しかし，外国人には大変だと思いますが。

　　Ａ：　そうかもしれませんね。そんな時は（参考室で聞く）といいですよ。

　　Ｂ：　ああ，そうですか。

①　必要なこと・参考室で書いてもらう

②　書名など・係りの人に話す

③　図書番号など・開架式閲覧室でさがす

④　住所氏名など・日本人学生に書いてもらう

⑤　実験のデータ・研究室の人に手伝ってもらう

(2)　Ａ：　今度いっしょに行って（借り）てみましょう。

　　Ｂ：　ぜひお願いします。それから（土曜）も（日曜）もやっていますか。

　　Ａ：　（土曜）はやっていますが，（日曜）は（休館）です。

　　Ｂ：　そうですか。いろいろありがとうございました。

①　さがす・土曜・日曜・休館　　②　調べる・日曜・月曜・休館

③　買う・水曜・木曜・定休日　　④　食べる・夏・冬・休業

⑤　見る・昼・夜・休み

氏　手伝

【読解文】

図書館利用の注意

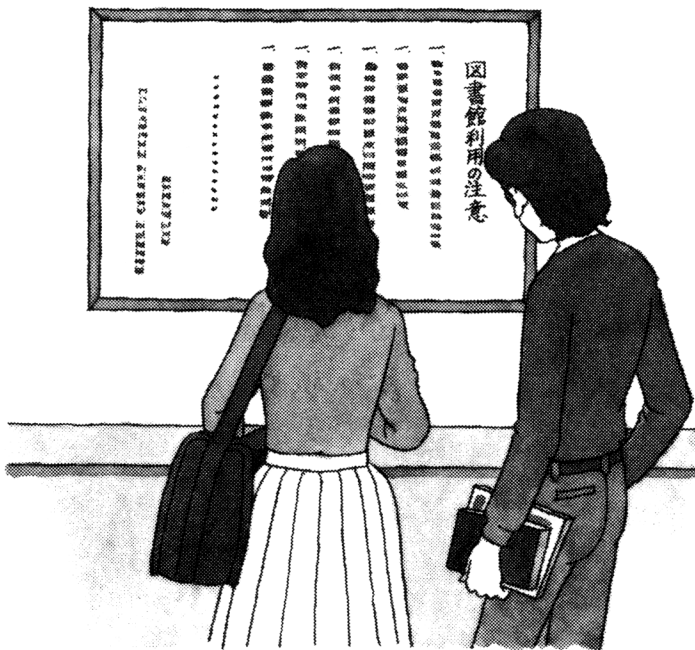
1．図書は大切にあつかい，書きこみや切り取りをしないこと。

2．図書をなくしたり，やぶったりした時は，原則として弁償すること。

3．閲覧室では，話したり，物を食べたりしないこと。

4．たばこは灰皿のある場所ですうこと。

5．大切な物をつくえの上に置いたまま，席をはなれないこと。

6．火事やじしんなど非常の際は係員の指示にしたがってひなんすること。

則　弁　償　非　常　示

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．図書館から借りた本をぬすまれた時はどうしますか。

2．のどがかわいた時は，閲覧室で水を飲んでもかまいませんか。

3．たばこがすいたくなった時はどうしますか。

4．火事のような時には，借りた本を持ってにげなければなりませんか。

◎ **新しい言葉**

(1) 学生証　カード・ボックス　カード　図書　請求用紙　著者　記入
参考室　開架式　閲覧室　新刊書　祭日　休館　平日　外部　下宿
女子学生　長生き　胃　いたみ　手術　氏名　実験　データ　研究室
定休日　休業　書きこみ　切り取り　非常　原則　弁償　係員　指示
ひなん
青木

(2) 買いきる　わたす　取り出す　借り出す　あつかう　なくす　やぶる
はなれる　したがう

(3) とくに　主に　かんたんに

(4) なるほど

(5) 〜さえ

(6) 〜の際は

◎ **新しい漢字**

並ぶ(なら)　借りる(か)　請求(用)紙(せいきゅう よう し)　著(者)(ちょ しゃ)　(大)変(たい へん)　参考(室)(さんこう しつ)

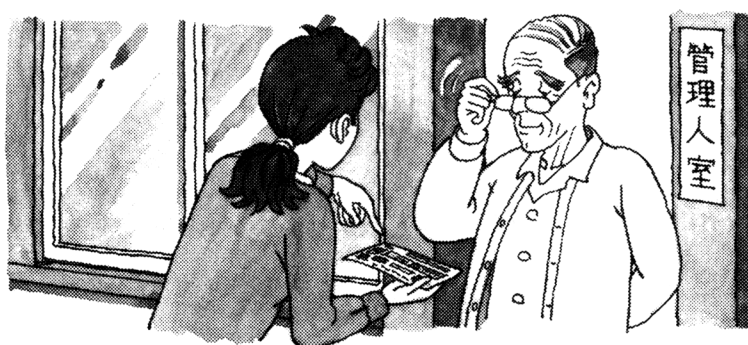
(開)架(式)(かい か しき)　閲覧(室)(えつらん しつ)　主に(おも)　2冊(に さつ)　祭(日)(さい じつ)　休(館)(きゅう かん)　平(日)(へい じつ)

下(宿)(げ しゅく)　(女)子(学生)(じょ し がくせい)　(長)生き(い)　胃(い)　治す(なお)　押す(お)　氏(名)(し めい)

手伝う(て つだ)　原則(げんそく)　弁償(べんしょう)　非常(ひじょう)　(指)示(し じ)

7課　電気使用量のお知らせ

【会話文】

登場人物：マリー
寮の管理人
場　　面：管理人に電力会社からの通知についてたずねる

マリー：　すみません，管理人さん。ポストにこんなはがきが入っていたんですけど，これ，何ですか。

管理人：　ああ，これですね，「電気使用量のお知らせ」ですよ。お宅の9月分の電気の使用量は，250キロワットで，料金は5,928円ということですよ。

マリー：　どうして250ということが分かるんですか。

管理人：　それはね，お宅の入り口のそばに電気のメーターがついているでしょう。

量　管　力　宅

マリー：　ええ。

管理人：　あれで調べるんですよ。ここに8,275ってタイプしてありますね。これが先月調べたときの数字ですよ。そして，その上に8,525って鉛筆書きしてありますね。

マリー：　ああ，鉛筆で書いてありますね。

管理人：　それが今月調べたときの数字で，その差の250が今月分の使用量ってことなんですよ。

マリー：　そうなんですか。その電気代はどこで払うんですか。

管理人：　いや，払いに行かなくてもいいんです。電気会社の人が料金を取りに来るんです。ここに「今月の集金日は９月28日です」って書いてあるでしょう。

マリー：　ええ。

管理人：　ですから，その日は外出しないほうがいいでしょうね。

マリー：　それは不便ですね。買い物や急用で出かけなければならないときはこまりますね。

管理人：　そうなんです。それで，このごろは自動振替（ふりかえ）にするお宅がふえてきたんです。

マリー：　「じどうふりかえ」って何ですか。

管理人：　電気，電話，ガス，水道などの料金を，銀行の口座から自動的に支払うことができるんですよ。

マリー：　それは便利ですね。その自動振替にするにはどうすればいいですか。

管理人：　銀行で係りの人に頼めば，すぐその手続きをとってくれますよ。

鉛　払　集　道　座　的　支　続

マリー：　じゃあ，さっそく頼んでみます。それから，この「10月16日」というのは何の日ですか。

管理人：　それはね，「次回検針予定日」といって，この次にメーターを調べに来る日のことです。

マリー：　そのときはうちにいなくてもいいんですね。

管理人：　ええ，かまいません。

マリー：　どうもありがとうございました。

管理人：　いいえ，何かありましたら，いつでもどうぞ。

毎度ご利用いただきありがとうございます

電気ご使用量のお知らせ

リー　ヤング 様

地区番号	お客さま番号	契約種別
22	22104-11503-15-00	1

電気料金領収証（口座振替払用）

年 月分	ご使用期間
2- 9	8月21日 ～ 9月20日

当月指示数　8525

前月指示数（又は取付指示数）　8275

ご使用電力量（kWh）　250.

・今月のご使用電力量は上記のとおりです。

ご契約　15 A

力率又はマイコン割引対象率

計器No.（下3桁）　436

乗率

取外指示数

前月指示数

年 月分	ご使用期間
－	月 日～ 月 日

金額	円
コード　精算による差額　円	うち消費税相当額　円

ご契約	ご使用量	戸数・マイコン割引対象率
20W　40W　60W　100W　その他　ラジオ　テレビ　アイロン	kWh	

口座名義　様

振替口座　店舗コード　口座番号

●本領収証により集金員が収納することはありません。

●今月分の早収期限日は　月　日です。

●今月分の振替日は集金日は　月　日です。

●次回検針予定日は10月16日です。

●上記金額を　月　日口座振替により領収させていただきました。

（口座番号の表示を希望されるお客さまは，ご連絡ください）

支社　営業所 ☎　－　－　（代）

電力株式会社

検針員

検　針

<練習Ⅰ>

1．置きかえ

⑴ **すみません。ポストにこんなはがきが入っていたんですけど，これ何ですか。**

① ポスト・広告・入る　② 郵便受け・もの・入る
③ 新聞の間・紙・入る　④ 部屋の入り口・びん・並ぶ
⑤ 新聞・話・のる

⑵ **「自動振替」って何ですか。**

① 電気使用量　② 集金日　③ 次回検針予定日
④ 銀行の口座　⑤ 自動的に支払う

2．言いかえ

⑴ **例：ここに8275ってタイプしてありますね。**
　→　ここに8275とタイプしてありますね。

① その上に8525って書いてありますね。
② この漢字は「こうざ」って読みます。
③ 天気予報では「雨がふる」って言っていましたよ。

広

(2) 例：　その差の250が今月分の使用量ってことなんですよ。

→　その差の250が今月分の使用量ということなんですよ。

① お宅の電気料金は5,928円ってことですよ。

② どうして250ってことが分かるんですか。

③ 銀行の口座から自動的に支払えるってことなんですよ。

(3) 例：　「自動振替」って何ですか。

→　「自動振替」というのは何ですか。

① 銀行の口座って何ですか。

② ここに書いてある「10月16日」って何ですか。

③ 山口県ってどこにあるんですか。

④ あなたの友達の青山さんってどんな人ですか。

(4) 例：　その上に8525って鉛筆で書いてありますね。

→　その上に8525って鉛筆書きしてありますね。

① そこに「いりぐち」って，かなで書いてありますね。

② あそこに「ＴＯＫＹＯ」と，ローマ字で書いてありますね。

③ ここに人の名前がペンで書いてありますね。

④ ここに人名が手で書いてありますね。

⑤ ここに大学名がタイプで印刷してありますね。

県　友達　印　刷

3．会　話

⑴　Ａ：　**どうして（使用量が250）ということが分かるんですか。**

　　Ｂ：　**それはね，入り口のそばに（メーターがついている）でしょう。**

　　Ａ：　**ええ。**

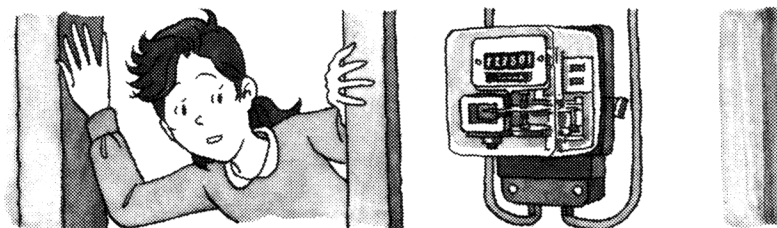
　　Ｂ：　**あれで分かるんですよ。**

① 使用量が15立方メートル・メーターがある

② ばいきんがたくさんいる・電子けんびきょうがある

③ 大山さんが来ていない・赤い札がかけてある

④ 使用中・赤いランプがついている

⑤ ぬすんだ・テレビのカメラがついている

⑵　Ａ：　**その時は（うちにい）なくてもいいんですね。**

　　Ｂ：　**ええ，かまいません。**

　　Ａ：　**どうもありがとうございました。**

　　Ｂ：　**いいえ，何か（御用）がありましたら，いつでもどうぞ。**

① 電気代を払いに行く・御用　　② お金を払う・分からないこと

③ 電話をかける・手伝うこと　　④ この薬を飲む・困ったこと

⑤ 係りの人に話す・わたしにできること

立　方　札

【読解文】

自動振替について

ＮＨＫのラジオやテレビの受信料，あるいは，電気，電話，ガス，水道などの料金を，銀行の預金口座から自動的に支払うようにするには，預金口座のある銀行に，「振替依頼書」を出せばいいのです。自動振替は，申し込みの翌月または翌々月から開始されます。

自動振替は便利であると同時に，ＮＨＫのカラーテレビ受信料では，２か月払いで５パーセント，12か月払いで10パーセントぐらい安くなります。「振替依頼書」の書き方が分からない時は，銀行の窓口の係員に聞きながら書くといいです。

預金口座振替依頼書

銀行 御中

私は下記の諸料金等をつぎにより口座振替によって支払うこととしたいので、裏面記載の事項を確約のうえ依頼します。なお、各収納機関への届出書または変更届は、私にかわって貴行からお届けください。

お申込日　年　月　日

右ツメでご記入ください。

強めにご記入ください。太線の中のみボールペンで

お取引口座

（フリガナ）

おところ　〒（　　）☎（　　）

（フリガナ）

おなまえ

お届け印

取扱金融機関　銀行　支店

金融機関コード　0003　店コード

科目　1．普通　2．当座（該当するものに○）

口座番号

● 記入上のご注意

1．「おところ」欄については、アパート、棟号、電話番号なども詳しくご記入ください。（領収証を郵送する際の宛先となります。）

2．フリガナ欄でマス目のあるところについては、濁点・半濁点は１字とし、姓と名の間は１マス空けてください。

3．**下段の※印欄（　部分）のご契約者の「おところ」・「おなまえ」等は、お取引口座のものと異なる場合だけご記入ください。**

4．お客様番号等は、最近お受取りになった領収証からご記入ください。

印紙 60.8.1 現在 200円

銀行使用欄　（備考）　記帳　印鑑照合　受付

ご希望の口座振替に○印をおつけください。

NHK　お申込欄

ご契約者

地域番号（領収証にかいてある番号）

※オナマエ（領収証に書いてあるとおりの氏名）

支払コース　2カ月払　6カ月払　12カ月払

地域番号が不明の場合（該当するものに○）　前払で領収証紛失　転居のため新住所での領収証がない

※おところ（〒　　）☎（　　）番（自宅・勤務先）

転入の場合 旧住所

受　預　依　頼　翌　始　同　窓

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．自動振替の手続きは，どこで行いますか。

2．自動振替の手続きが終わると，すぐに自動的に支払えるようになりますか。

3．自動振替にすると，料金が安くなるものは何ですか。

4．あなたは銀行に預金口座がありますか。

5．この文章を，「～である体」の言い方に書きなおしなさい。

◎ 新しい言葉

(1) 使用量　管理人　電力会社　料金　メーター　タイプ　数字　鉛筆書き
差　今月分　集金日　外出　急用　自動振替　このごろ　ガス　水道
口座　自動(的)手続き　次回　検針　広告　郵便受け（山口)県　かな
ローマ字　ペン　人名　印刷　ばいきん　電子　けんびきょう　札
使用中　受信料　2か月払い　預金　依頼書　申し込み　翌月　翌々月
開始　カラーテレビ　窓口
山口(県)　青山　大山　NHK

(2) 不便な

(3) 支払う　(手続きを)とる　(新聞に)のる

(4) さっそく

(5) ですから　あるいは

(6) 〜って　〜と同時に

(7) 〜キロワット　(自動)的　〜立方メートル　〜パーセント

◎ 新しい漢字

(使用)量《しようりょう》　管(理人)《かんりにん》　(電)力《でんりょく》　お宅《たく》　鉛(筆)《えんぴつ》　払う《はら》　集(金日)《しゅうきんび》

(水)道《すいどう》　(口)座《こうざ》　(自動)的《じどうてき》　支(払)う《しはら》　(手)続き《てつづ》　検針《けんしん》　広(告)《こうこく》

(山口)県《やまぐちけん》　友達《ともだち》　印刷する《いんさつ》　15立方メートル《りっぽう》　札《ふだ》　受(信料)《じゅしんりょう》

預(金)《よきん》　依頼(書)《いらいしょ》　翌(月)《よくげつ》　(開)始する《かいし》　同(時)に《どうじ》　窓(口)《まどぐち》

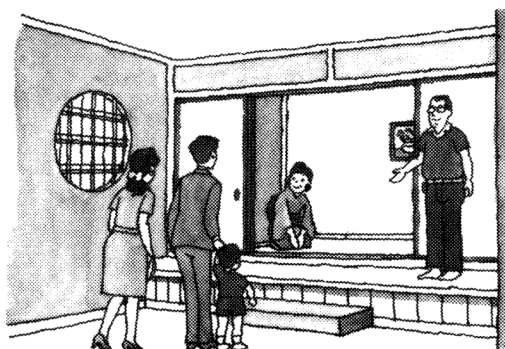
8課　訪　　問

【会話文】

登場人物：リー
マリー
田中（会社の部長）
田中夫人
場　　面：休日に部長宅を訪ねる
1．玄関で
2．応接間で

（玄関で）

リー　：　ごめんください。

田中　：　やあ，リーさん，
お待ちしていました。
すぐに分かりましたか。

リー　：　この前いただいた地図のとおりに参りましたから，ぜんぜん迷いませんでした。部長，御紹介します。家内とむすこです。

マリー：　初めまして。

田中　：　初めまして，田中です。元気そうなぼっちゃんですね。おうい，お母さん，リーさんがみえたよ。

夫人　：　まあまあ，よくいらっしゃいました。さあ，どうぞお上がりください。

訪　訪　玄　応　接　参　迷

リー　：　では，失礼いたします。

（応接間で）

マリー：　奥様，今日はお招きいただきまして，ありがとうございました。

夫人　：　どういたしまして。私どもも大変楽しみにしていたんですよ。

マリー：　それから，主人が仕事のほうでお世話になっておりまして，ありがとうございます。

夫人　：　いいえ，こちらこそ。リーさんはすばらしい青年だと，主人はいつもほめておりますよ。

さあ，何もございませんが，たくさん召し上がってください。

リー　：　では，えんりょなくいただきます。

夫人　：　奥様は日本語がお上手ですね。どちらで勉強なさったのですか。

マリー：　大学で第２外国語として習いました。

夫人　：　大学で勉強なさっただけですの。

マリー：　ええ。でも，主人の会社の日本人のかたがたと，よくお話をする機会がありましたから。

リー　：　このお宅もお庭もずいぶん広いですね。

田中　：　広いことは広いのですが，もう40年も前に父が建てたうちですから，あちこちいたんできましてね。

マリー：　大通りのそばなのに，わりに静かですね。

夫人　：　今日は祝日ですから静かですが，金曜，土曜の夜などは，暴走族の音がうるさくて大変なんですよ。

リー　：　まったく，あれには困りますね。

夫人　：　さあさあ，ぼっちゃんもお好きな物を召し上がれ。

招　青　召　上手　第　庭　祝　暴　走

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

(1) A **この前いただいた地図のとおりに参りましたから，ぜんぜん迷いませんでした。**

① この地図・参る　　② 案内図・歩く

③ お電話・参る　　④ いただいたメモ・帰る

B **この前教えていただいたとおりに参りましたから，ぜんぜん迷いませんでした。**

① お電話で伺う・参る　　② 友達に聞く・来る

③ 教えてもらう・行く　　④ あなたに教わる・帰る

(2) **広いことは広いのですが，あちこちいたんできましてね。**

① 大きい・すっかり古くなりました

② 習った・すっかり忘れてしまいました

③ 治った・まだ少し痛みます

④ 安い・あまりおいしくありません

⑤ 飲める・あまり強くありません

⑥ 外国語が話せる・あまり上手ではありません

教

2．言いかえ

(1) 例： **大通りのそばですが，思ったより静かですね。**

→ **大通りのそばなのに，わりに静かですね。**

① もう11月ですが，思ったよりあたたかいですね。

② マリーさんは日本へ来たばかりですが，思ったより日本語が上手ですね。

③ いつもはにぎやかですが，今日は思ったより静かですね。

④ お宅は遠いですが，思ったより早く来られましたね。

⑤ いつもはたくさん飲みますが，今日は思ったより飲みませんね。

3．会 話

(1) A： **ごめんください。**

B： **やあ，（お待ちしていました）。**

A： **（お電話，ありがとうございました）。**

B： **いいえ。さあ，どうぞ。**

① よくいらっしゃいました・今日は御招待くださいましてありがとうございました

② いらっしゃい・今日はお招きくださってありがとうございました

③ よく来たね・今日はどうも

④ 待っていたよ・おそくなってごめん

⑤ 早かったね・急いで来たからね。今日はありがとう

⑵ A：　ごめんください。

B：　やあ，お待ちしていました。

A：　御紹介します。（家内とむすこ）です。

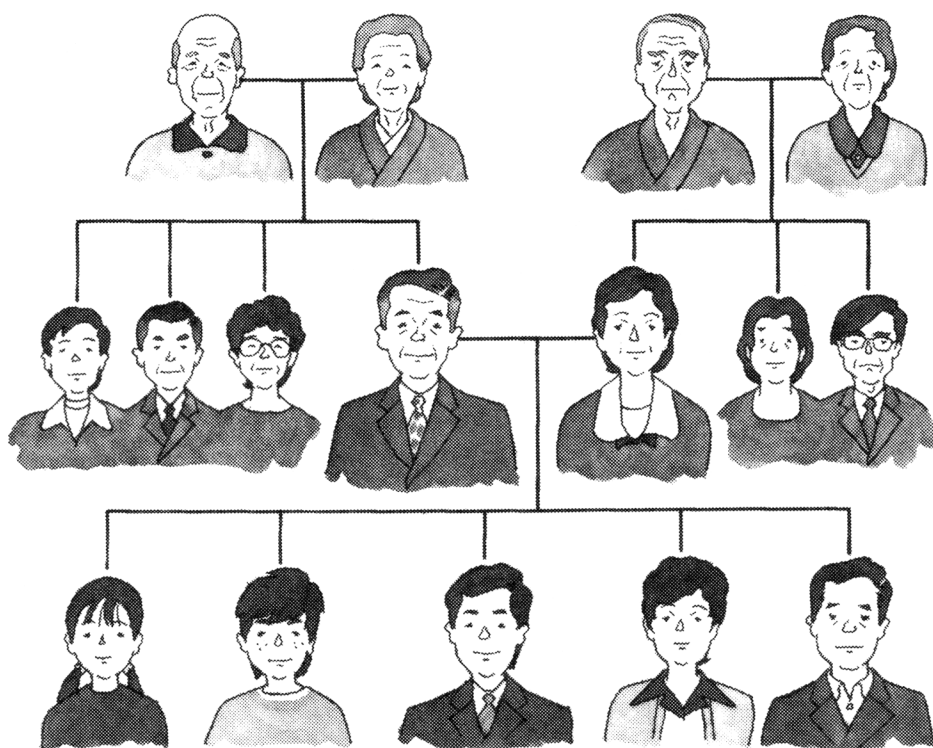
B：　（初めまして)。

① 父と母・初めてお目にかかります

② おじとおば・初めてお目にかかります

③ 兄と姉・初めまして

④ 弟と妹・やあ，どうも

⑤ ぼくの友達・やあ，初めまして

(3) A：　こんにちは。

B：　はい，どなたですか。

A：　（今年の電話帳を持ってきました）。

B：　（どうも御苦労様でした）。

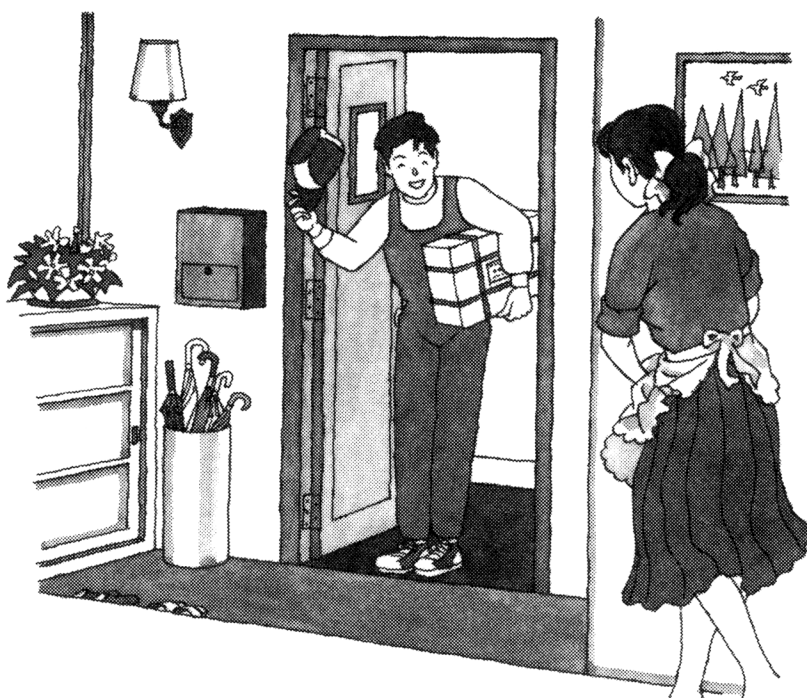
① 御注文の品をお届けにあがりました・どうも御苦労様でした

② 水道を直しに来ました・ああ，お願いします

③ 新聞代の集金です・ああ，ちょっと待ってね

④ おいしいみかんはいりませんか・今日はいりません

⑤ 生命保険会社の者ですが・うちはもう入っていますから，けっこうです

帳　苦　労　届　直　命　保　険

【読解文】

田中部長の日記

10月10日（木）体育の日　晴

6時30分起床。朝食前に庭のそうじ。こいにえさ。朝食後近所を散歩。

11時ごろ，リー君夫妻が三つのぼうやを連れて来宅。リー君の日本語は大したものだが，マリー夫人もかなりできるのでおどろいた。大学時代に第2外国語として日本語を学んだという。リー君一家は，現在うちの社員寮に住んでいるが，日本の生活にもなれてきたようでほっとした。

リー君の国の美しい織物をお土産にもらう。最近では，リー君の国でも暴走族が現れ始めたとのこと。ぼうやは，池のこいにパンをやったり，庭を走り回ったりして，一人でよく遊んでいた。午後4時ごろ帰る。お土産に富士（ふじ）の絵と，むすめたちの作ったケーキなどをあげる。

明日は，午前10時から部長会議。

育　起　床　朝　現　美　織　土産　現　始　回　明日　議

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．田中部長は何におどろいたのですか。

2．田中部長はどうしてほっとしたのですか。

3．リーさんは田中部長に何をあげ，何をもらいましたか。

4．リーさん一家は田中部長宅に何時間ぐらいいましたか。

5．リーさんの子供は，どんなことをしていましたか。

6．この日，田中部長はリーさん一家を招待した外に，どんなことをしましたか。

◎　**新しい言葉**

⑴　訪問　部長　休日　玄関　応接間　むすこ　ぼっちゃん　青年
えんりょ　第２外国語　（日本人の）かたがた　あちこち　大通り　祝日
暴走族　案内図　メモ　おじ　おば　電話帳　注文　生命保険　日記
体育の日　晴　起床　朝食後　こい　近所　来宅　（リー君)一家
ぼうや　現在　織物　むすめ　ケーキ　明日　会議
富士

⑵　大した

⑶　すばらしい　美しい

⑷　迷う　（家に)上がる　招く　（家が)いたむ　教わる　痛む
お目にかかる　届ける　（お届けに)あがる　ほっとする　現れる　回る

⑸　ぜんぜん　まったく　すっかり　わりに　かなり

⑹　おうい　まあまあ　さあさあ

⑺　(40年)も(前)　（来た)ばかり　（～)とおり(に)　（～した)外に

⑻　御苦労様でした

⑼　（私)ども

◎　**新しい漢字**

訪(問)　訪ねる　玄(関)　応接(間)　参る　迷う　招く　青(年)

召し(上)がる　上手だ　第(２外国語)　庭　祝(日)　暴走(族)

教わる　(電話)帳　(御)苦労(様)　届ける　直す　(生)命保険

(体)育　起床　朝(食)　現(在)　美しい　織(物)　土産

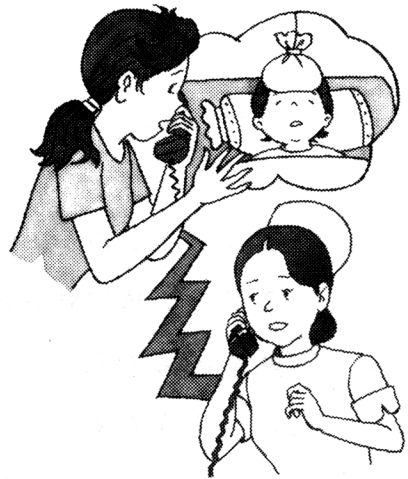
現れ始める　(走)り回る　明日　(会)議

9課　子供の病気

【会話文】

登場人物：マリー
　　　　　看護師
　　　　　医師
場　　面：子供の具合が悪くなり，医師の診察を受ける
　　　　　1．電話口で
　　　　　2．病院で

（電話口で）

マリー：　もしもし。
看護師：　はい，山本医院です。
マリー：　リーと申しますが，
　　　夜分申しわけございません。
　　　子供が急に熱を出しまして……。
看護師：　どんな具合ですか。
マリー：　夕方から元気がなくなって，
　　　さきほど熱を計ってみましたら，38度もあるのです。
看護師：　お子さんはおいくつですか。
マリー：　三つの男の子です。

看　護　師　診　察　夜　熱

看護師：　せきが出ますか。

マリー：　はい，こんこんと，ときどきたんのつまったようなせきをします。

看護師：　吐き気はありませんか。

マリー：　吐き気はないようですが，冷たい飲み物をほしがります。

看護師：　そうですか。

マリー：　今からお伺いしてもよろしいでしょうか。

看護師：　ちょっとお待ちください。

マリー：　はい。

看護師：　お待たせしました。先生にお話ししておきましたから，どうぞおいでください。

マリー：　どうもありがとうございます。

（医院で）

看護師：　リーさん，どうぞ診察室にお入りください。

マリー：　はい。

医　師：　どうしましたか。

マリー：　この子が急に熱を出して，元気がないのです。

医　師：　熱を計ってみましょう。体温計をわきの下にはさんでください。はい，そうです。

医　師：　38度５分ありますね。口をあけて。はい，あーんをして。のどが赤いですね。食欲はありますか。

マリー：　食べ物はあまりほしがりません。

医　師：　げりは。

吐　気　計　欲

マリー：　げりはしていません。

医　師：　ちょっと服を脱がせてください。

マリー：　はい。

医　師：　おなかをみせてください。

はい，じゃ，後ろを向いて。はっしんは出ていませんね。

マリー：　いかがでしょうか。

医　師：　そうですね。肺炎をおこすといけませんから，注射を打っておきましょう。解熱剤をあげますから，二，三日様子をみてください。あたたかくして静かに寝かせてあげてください。

マリー：　はい。

医　師：　心配はいらないと思いますが，熱が下がらないようでしたらもう一度おいでください。

マリー：　夜分とつぜんで申しわけございませんでした。

医　師：　どうぞお大事に。

マリー：　どうもありがとうございました。

脱　肺　炎　解　剤　様　子

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

(1) 体温計で熱を計ってみましたら，

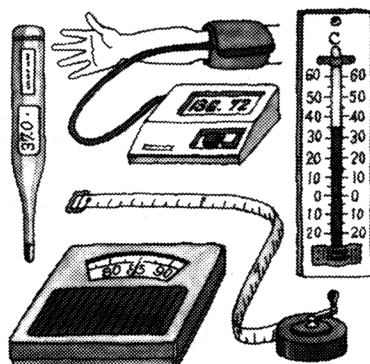
38度もあるのです。

① 体温計・熱を計る・39度

② 寒暖計・温度を計る・35度

③ 血圧計・血圧を計る・160

④ はかり・重さを計る・85キロ

⑤ まきじゃく・長さを計る・２メートル

(2) 肺炎を起こすといけませんから，注射を打っておきましょう。

① 痛くなる　② はっしんが出る　③ 熱が下がらない

④ 熱が出る　⑤ 病気がうつる

(3) 熱が下がらないようでしたら，もう一度おでかけください。

① 熱がある・この解熱剤を飲む

② 吐き気がある・この薬を飲む

③ のどがかわく・冷たい水を飲む

④ よくわからない・先生にたずねる

寒　暖　血　圧

⑤　道がわからない・交番できく

2．言いかえ

⑴　**例：　では，後ろを向きなさい。**

→　じゃ，後ろを向いて。

→　それでは，後ろを向いてください。

①　では，口をあけなさい

②　では，息を吐きなさい

③　では，息を吸いなさい

④　では，服を脱がせなさい

⑤　では，静かに寝かせなさい

⑵　**例：　今から伺います。**

→　今から伺ってもいいでしょうか。

→　今からお伺いしてもよろしいでしょうか。

①　夜分たずねます

②　夜分電話します

③　奥様に話します

④　前もって電話しません

⑤　奥様に話しません

息　吸

3．会　話

(1)　Ａ：　もしもし。

　　 Ｂ：　はい，（山本医院）です。

　　 Ａ：　リーと申しますが，夜分申しわけございません。

　　　　　（子供が急に熱を出し）まして……，

　　 Ｂ：　どんな具合ですか。

① 山川医院・子供がげりをする

② 田中医院・子供にはっしんができる

③ 新宿病院・子供がけがをする

④ 中央病院・夫が急に熱を出す

⑤ 大学病院・妻が急に吐き気がする

(2)　Ａ：　どうしましたか。

　　 Ｂ：　この子が（急に熱を出し）て，元気がないのです。

　　 Ａ：　熱を計ってみましょう。

① 急にげりをする

② 急に食べ物を吐く

③ 食欲がない

④ せきをする

⑤ 頭が痛いと言う

央　頭

(3)　A：　ちょっと（服を脱がせ）てください。

B：　はい。

A：　（おなか）をみせてください。はい，じゃ（後ろを向い）て。

B：　いかがでしょうか。

① シャツを脱がせる・胸・息を吸う
② ズボンを脱がせる・足・横になる
③ シャツを脱ぐ・おなか・後ろを向く
④ 服を脱ぐ・背中・前を向く
⑤ 上だけ脱ぐ・背中・手を上げる

(4)　A：　もしもし。

B：　はい。

A：　リーと申しますが，（山田さんのお宅）ですか。

B：　（はい，山田です）。

① 山川さんのお宅・はい，山川です
② 山田さんのお宅・いいえ，違います
③ 日本大使館・はい，そうです
④ 国際会館・いいえ，違います
⑤ 田中さんの事務所・いいえ，こちらは国際会館です

胸　背

(5)　A：　もしもし，（日本大使館）ですか。

B：　いいえ，違います。何番におかけですか。

A：　（265の7782）番です。

B：　こちらは，（265の7728）番です。

A：　どうも失礼しました。

① 国際会館・3371－3954・3371－3594

② 東京ホテル・3508－0246・3508－0356

③ 中央病院・3351－1894・3351－7890

④ 田中さんの事務所・03－3433－3311・03－3433－3377

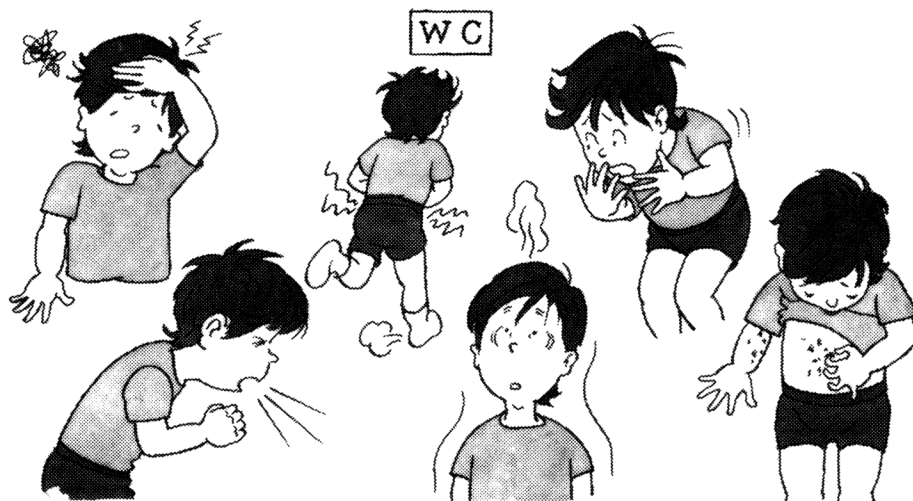
⑤ 山田さんのお宅・0426－24－3048・0426－23－6048

【読解文】

熱が出たとき

子供は，どこが悪いと言わないので，熱が病気を発見する手がかりになることが多い。ことに子供の場合には，熱が出る病気は伝染性のものが多いので，気をつけなければならない。

軽いかぜならば，熱だけということもあるが，ふつうは外の症状が出てくる。熱が出たときには，せきが出ないか，げりをしていないか，吐き気はないか，というように外の症状に気をつける。また，ひふに赤いはっしんが出る病気も子供では多いので，体温を計るときにひふも調べてみる。急に熱が出て，顔がぼんやりしているときは，重い病気の始まりかもしれないから気をつける。ことに呼吸が速いときは肺炎に気をつけること。

（『新編現代家庭医学百科』昭和55年12月，主婦の友社，P.923による）

伝　染　軽　症　気　呼　吸　速

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．病気を発見するいちばんいい手がかりは何ですか。

2．子供が熱を出した時には，なぜ特別な注意が必要ですか。

3．熱が出た時には，外にどんな症状に気をつけなければなりませんか。

4．子供の体温を計る時には，ひふも調べてみることが必要です。なぜですか。

5．肺炎になるとどんな症状が出ますか。

6．あなたは，重い病気をしたことがありますか。

特

◎　新しい言葉

(1)　医師　診察　電話口　夜分　せき　たん　診察室　体温計　わきの下
　　食欲　げり　服　はっしん　肺炎　解熱剤　様子　寒暖計　温度　血圧計
　　血圧　はかり　重さ　まきじゃく　長さ　交番　息　大学病院　胸　背中
　　国際会館　発見　手がかり　伝染性　症状　ひふ　始まり　呼吸
　　山本（医院）　山川　中央(病院）

(2)　いかが　なぜ

(3)　軽い　重い

(4)　特別な

(5)　つまる　はさむ　向く　おこす　（注射を)打つ
　　（様子を)みる　（病気が)うつる　吐く

(6)　とつぜん　ことに　ぼんやり

(7)　もしもし　こんこん　あーん

(8)　申しわけございません　前もって(～する）

◎　新しい漢字

看護師〔かんごし〕　診察〔しんさつ〕　夜〔や〕(分〔ぶん〕)　熱〔ねつ〕　吐〔は〕き気〔け〕　(体温〔たいおん〕)計〔けい〕

(食〔しょく〕)欲〔よく〕　脱〔ぬ〕ぐ　肺炎〔はいえん〕　解〔げ〕(熱〔ねつ〕)剤〔ざい〕　様子〔ようす〕　寒暖〔かんだん〕(計〔けい〕)　血圧〔けつあつ〕(計〔けい〕)

息〔いき〕　吸〔す〕う　(中〔ちゅう〕)央〔おう〕　頭〔あたま〕　胸〔むね〕　背〔せ〕(中〔なか〕)　伝染〔でんせん〕(性〔せい〕)　軽〔かる〕い　症〔しょう〕(状〔じょう〕)

呼吸〔こきゅう〕　速〔はや〕い　特〔とく〕(別〔べつ〕)

10課　レポートの締め切り

【会話文】

登場人物：リー

　　　　　小林（大学の教授）

場　　面：研究室で指導教官にレポートの締め切り延期を頼む

経済学演習Ⅲ
（小林教授）

演習内容に関連した
テーマで、レポート
30枚　11月20日(土)まで
に提出すること。
教務課

（研究室のドアをノックする）

小林：　はい，どうぞ。

リー：　失礼します。

小林：　ああ，リーさん。どうぞ。何か。

リー：　はい。あのう，レポートのことで，ちょっとお願いがあるんですが。

小林：　どんなことですか。

リー：　はい。あのう，本当に申し訳ないんですけど，締め切りを二，三日延ばしていただけないかと思いまして。

小林：　はあ。

リー：　あのう，実は，先週うちの子供がちょっと入院しまして……。

小林：　入院。どうしたんですか。

リー：　いいえ，大したことはなかったんですけど，熱が続いたものですから。

締　授　延　演　容　連　枚　提　訳　延

小林：　そうですか。

リー：　それで，なかなかまとめる時間がなくて……。

小林：　そうですか。そりゃ，大変でしたね。それで，もうお子さんはいいんですか。

リー：　はい。昨日家に帰りまして，熱も下がりました。

小林：　そうですか。それはよかったですね。

リー：　はい，おかげさまで。

小林：　でも，大変でしたね。レポートのほうはそんなに急ぐことはないんですよ。

リー：　はい。でも準備は大体してありますから，二，三日いただければ，だいじょうぶです。

小林：　じゃあ，来週いっぱいということにしておきましょうか。

リー：　はい。どうも，すみません。

小林：　それで，何だったんですか。お子さんの病気は。

リー：　どうも，軽い肺炎だったらしいんです。

小林：　そうですか。でも，大したことなくて，よかったですね。

リー：　はい。

小林：　まあ，お大事になさってください。

リー：　はい。

小林：　じゃ，がんばって，いいレポートを書いてください。

リー：　はい。どうも，かってなことを申しまして，申し訳ありません。

小林：　いえいえ。じゃ，お大事に。

リー：　はい，ありがとうございます。失礼します。

昨日

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

(1) **あのう，レポートのことで，お願いがあるんですが。**

① 教科書・質問　② 仕事・お願い　③ 昨日・頼み
④ 試験・聞きたいこと　⑤ あしたの授業・頼みたいこと
⑥ ゼミ・相談したいこと

(2) **そんなに急ぐことはありませんよ。まだ時間はあるんですから。**

① 気にする，大したことではない
② 急いでやる，どうせ間に合わない
③ がっかりする，また機会はある
④ 考える，遊びだ
⑤ 心配する，簡単だ
⑥ こわがる，ただのおもちゃだ

簡　単

(3) **準備はしてありますから，二，三日あればまとめられると思います。**

① 連絡をする・行く・会ってもらう

② 話をする・頼む・やってもらう

③ 味をつける・温める・食べる

④ 資料を集める・１週間ある・書く

⑤ 自動車を用意する・みんなが集まる・出かける

2. 言いかえ

(1) **例： かってなことを言う**

→ かってなことを申しまして，申し訳ありません。

① 遅くなる　② ごあいさつが遅れる

③ お待たせする　④ ごめいわくをおかけする

(2) **例： 御期待にそえない**

→ 御期待にそえませんで，申し訳ありません。

① お役に立てない　② 準備が間に合わない

③ 御案内ができない　④ 御希望にそえない

絡　温　資　遅　遅　希　望

３．会　話

⑴　Ａ：　あのう，（レポート）のことで，お願いがあるんですが。

　　Ｂ：　はい，どんなことですか。

　　Ａ：　あのう，（締め切りを延ばし）ていただきたいんですが。

　　Ｂ：　はあ……。

①　宿題・先生に届ける

②　明日のパーティー・写真を撮る

③　子供・水泳を教える

④　資料・１週間ほど貸す

⑤　会議・代わりに出る

⑥　昨日の授業・ノートを見せる

代

(2) Ａ： どうして（来）なかったんですか。

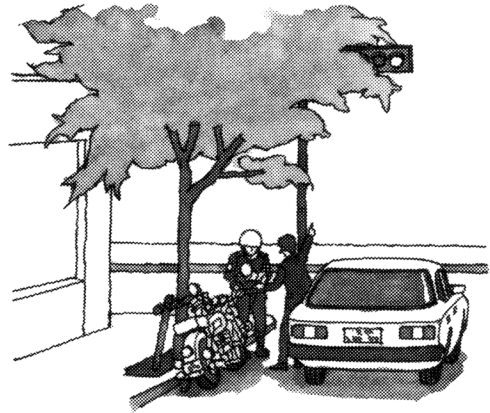
Ｂ： すみません。（時間がなかっ）たものですから。

① 食べる・胃が痛い

② ことわる・言いにくい

③ 返事をする・気がつかない

④ 止まる・信号が見えない

⑤ 電話をする・ずっと会議がある

(3) Ａ： 昨日お願いしたことはどうなっていますか。

Ｂ： はい。（来週）なら，（だいじょうぶだ）と思います。

Ａ： そうですか。じゃあ，（来週）ということにしておきましょう。

Ｂ： はい。

① ３時まで・書ける　　② 二，三日後・ひまがある

③ 10万円・払える　　④ ３日から・なんとかなる

⑤ 50人ぐらい・入れる　　⑥ 100ページまで・読める

【読解文】

試験シーズン

日本の大学の試験シーズンは，たいてい９月か２月ごろで，このころになると，大学生たちは試験やレポートに追われる。

ところで，このレポートというものが，なかなかの難物なのである。ちょっと考えると，内容は自分で決められるし，時間も十分かけられる。試験のようなきんちょうも不必要。というわけで，楽そうに思われるのだが，いざ書くとなるとそう簡単にはいかない。まず，自分で内容を決めるというのがけっこうむずかしいし，また，時間がかけられると言っても，時間は無限にあるわけではない。締め切りはあっという間に迫って来る。締め切りに遅れれば単位はもらえなくなり，単位が足りなければ留年せざるを得なくなる。

このレポートを五つも六つも書かなければならないとしたら，おちおち遊んでばかりもいられなくなる。勉強より遊ぶほうに熱心だと言われる日本の大学生にも，１年に２回ぐらいはゆううつな季節が訪れるのである。

難　決　無　限　迫　位　足　得　季　節　訪

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．試験よりレポートのほうが楽に見えるのは，どのような点ですか。

2．筆者の考えでは，レポートがたいへんなのは，どのような点ですか。

3．日本の大学生にとって“ゆううつな季節”というのはいつごろですか。

4．あなたの国の試験シーズンは，いつごろですか。

5．あなたは試験とレポートとではどちらがいいと思いますか。それはどうしてですか。

◎ 新しい言葉

⑴ レポート　締め切り　教授　延期　演習　内容　関連　テーマ　提出
教務課　お願い　来週いっぱい　申し訳　頼み　ゼミ　遊び　連絡　資料
めいわく　期待　希望　教科書　代わり　シーズン　難物　きんちょう
無限　単位　留年　熱心　点　筆者

⑵ かってな　不必要な　楽な　ゆううつな

⑶ 延ばす　まとめる　間に合う　がっかりする　こわがる　温める
（めいわくを）かける　（期待に）そう　役に立つ　気がつく　ことわる
追う　（簡単に）いく　決める　（時間を）かける　迫る　得る　訪れる

⑷ どうせ　ずっと　なんとか　けっこう（むずかしい）　おちおち

⑸ （時間がなかった）ものですから　～せざるを得ない　～のことで
ただの（おもちゃだ）　あっという間に

⑹ （１週間）ほど

⑺ （言い）にくい　～ページ

◎ 新しい漢字

締め（切）り　（教）授　延（期）　演（習）　（内）容　（関）連　30枚
提（出）　（申）し訳ない　延ばす　昨日　簡単だ　（連）絡　温める
資（料）　遅い　遅れる　希望　代わり　難（物）　決める　無限
迫る　（単）位　足りる　得る　季節　訪れる

11課　旅行の相談

【会話文】

登場人物：リー

森（男子学生）

井上（いのうえ）（男子学生）

高橋（女子学生）

場　　面：ビヤホールで夏休みの旅行の相談をする

森　：　ああ，レポート終わって，ほっとしたね。

高橋：　ほんとね。やっとお休み。うれしいわ。

井上：　じゃ，乾杯しましょう。

一同：　乾杯。

森　：　ああ，うまい。

乾　杯

リー：　ところで，森さん，ほんとに，中国に行くんですか。

森　：　ええ，来週から。23日にたって，まず，香港(ホンコン)へ行って３泊するんです。それから列車で中国に入って，あちこち見物しながら北京(ペキン)まで行く予定です。

リー：　うらやましいですね。

高橋：　リーさんは，どうするんですか。このお休み。

リー：　それが，あまり休めないんですよ。

高橋：　夏休みなのに。

リー：　ええ。大学の休みには，会社で研修することになっているんで，５日ぐらいしか休めないんです。

井上：　きびしいですね。

泊　列

高橋：　じゃ，どこへも行かないんですか。

リー：　いいえ，３日ぐらい鎌倉（かまくら）に行こうと思ってるんです。

森　：　ええっ，３日もですか。

リー：　ええ。鎌倉には古いお寺とか，大仏とか，見るものがたくさんあるそうですね。

森　：　ええ。それはそうですけど，日帰りで十分ですよ。それに，夏に行くのはどうでしょうか。

リー：　夏はだめなんですか。

森　：　だめっていうわけじゃないですけど，泳ぎに行く人で，とっても込みますよ。

井上：　それに，お寺を見て歩くとなると，鎌倉も暑いから大変ですよ。

高橋：　鎌倉は秋や春のほうがいいんじゃないかしら。

リー：　そうですか。実は，マリーが古いちょうこくを見たりするのが好きなので，それで，鎌倉へ行こうと思ったんですけど，やめたほうがよさそうですね。

井上：　そうですね。

森　：　リーさん，日光へは，もう行きましたか。

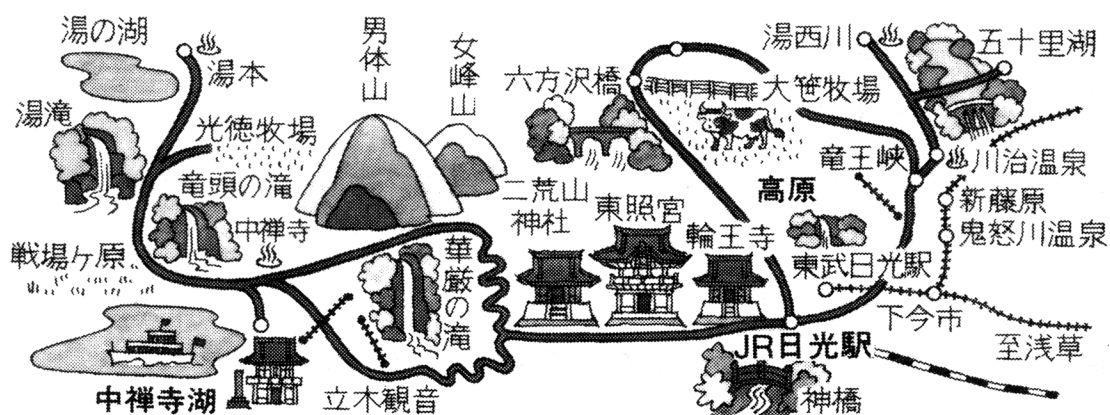
リー：　いいえ，まだです。

森　：　じゃ，日光にしたらどうですか。ちょうこくにきょうみがあるなら，日光の東照宮はとてもおもしろいと思うし，日本にいるうちに，一度は見ておいてもいい所だと思いますけど。

井上：　そうですね。それに，高原のほうへ行けば涼しいし，距離的にも，２泊３日ぐらいで，ちょうどいいんじゃないかな。

寺　仏　込　光　照　宮　涼　距　離

リー：　そうですか。じゃ，もう一度マリーと相談してみることにします。

　　どうも，いろいろありがとうございました。

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

(1) A： どのくらい残っていますか。

B： 三つです。

A： ええっ，三つしか残ってないんですか。

それは大変。

① 30分　② 4枚　③ 1,800円

④ 120グラム　⑤ 1本　⑥ 半分

(2) A： どこがいいでしょうか。

B： 中国にしたらどうですか。時間があるなら，中国がいいと思いますよ。

① どこ・日光・ちょうこくにきょうみがある

② どういう所・高原・テニスがしたい

③ 何・おかし・お子さんがいる

④ どのホテル・国際ホテル・お金がある

⑤ いつ・秋・あちこち見て歩く

残

(3)　Ａ：　あちこち見て歩くとおもしろいそうですね。

　　　Ｂ：　ええ，それはそうですけど，夏に行くのはどうでしょうか。

①　調査をするとよく分かる・今調査する

②　夜行列車で行くと安い・一人で行く

③　夏はどこも込む・どこへも行かない

④　泳ぐのは体にいい・急に始める

⑤　見るものがたくさんある・三日もいる

⑥　部長はお忙しい・お呼びしない

(4)　距離的にも，２泊３日ぐらいでちょうどいいんじゃないでしょうか。

①　時間・２時間　　②　体力・５キロ　　③　量・30ページ

④　金額・10,000円　　⑤　距離・３キロ

２．言いかえ

(1)　例：　やめたほうがいいと思います。

　　→　やめたほうがいいんじゃないでしょうか。

　　→　やめたほうがいいんじゃないかな。

　　→　やめたほうがいいんじゃないかしら。

①　２泊３日ぐらいでちょうどいいと思います。

②　夏に行くのはよくないと思います。

調　査　額

③　日光は一度見ておいてもいいと思います。

④　１週間は長過ぎると思います。

⑤　日帰りで十分だと思います。

⑥　予約しておかなくてもだいじょうぶだと思います。

(2)　例：　鎌倉より日光のほうがいいんじゃないでしょうか。

→　日光にしたらどうですか。

①　ホテルより旅館のほうがおもしろいんじゃないでしょうか。

②　新幹線より飛行機のほうが便利なんじゃないでしょうか。

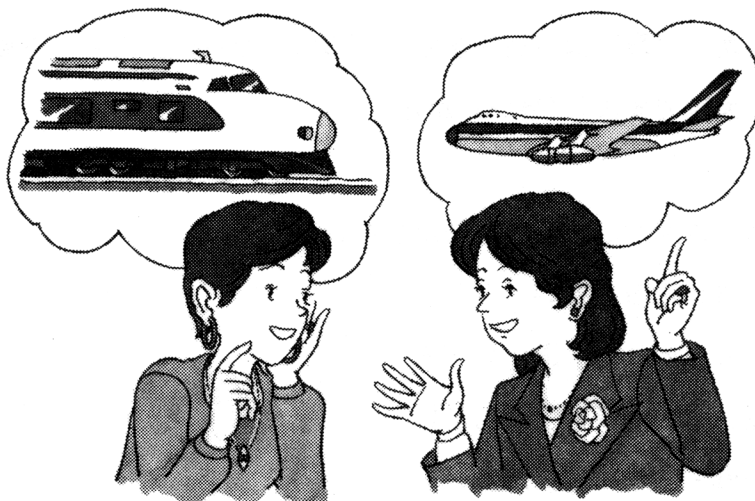
③　バスより列車で行ったほうがいいんじゃないでしょうか。

④　１泊するより日帰りしたほうが疲れないんじゃないでしょうか。

⑤　夏に行くより秋に行ったほうがいいんじゃないでしょうか。

⑥　デパートで買うよりスーパーで買ったほうが安いんじゃないでしょうか。

過　幹

3．会　話

(1)　Ａ：　（犬を連れて行こ）うと思っているんです。

　　Ｂ：　（犬を連れて行く）んですか。

　　Ａ：　ええ。（だめです）か。

　　Ｂ：　（だめだ）っていうわけじゃないですけど，大変ですよ。

　　　　やめたほうがいいんじゃないでしょうか。

① 歩いて通う・無理だ

② 明日出かける・いけない

③ 日帰りする・できない

④ 一人で調べる・難しい

⑤ レポートを書き直す・間に合わない

(2)　Ａ：　（夏）は，やめたほうがいいでしょうか。

　　Ｂ：　ええ。（夏）は（込みます）からね。それに，あちこち見て歩くとなると大変ですよ。（暑い）から。

① バス・時間がかかる・本数が少ない

② 冬・雪が降る・寒い

③ 雨の日・ぬれる・道がすべる

④ 日曜日・人が多い・車も多い

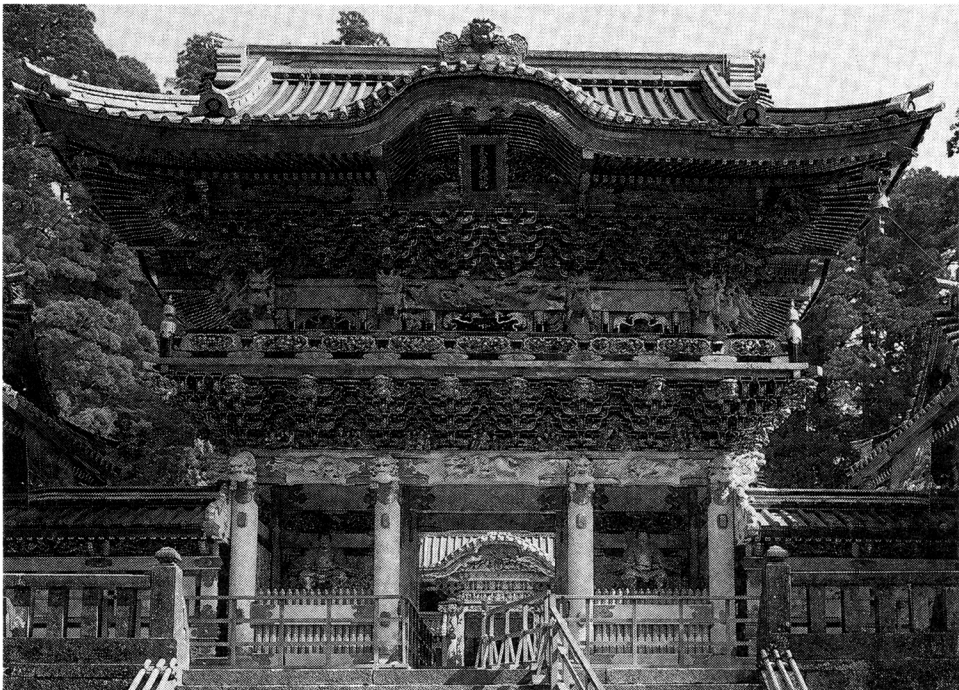
⑤ 自転車・危ない・坂が多い

難　降　危　坂

【読解文】

日光東照宮

栃木県西北部の日光市にある神社。江戸幕府（1603－1868）を開いた徳川家康（1542－1616）をまつるため，1617年に建てられた。江戸幕府のけんいを示すものとして，多額の資金と人手を使って，わずか１年５か月という，短い期間で造られた。

現在，国宝になっている建物もいくつかあり，中でも陽明門は，門全体に朱・黒・金・緑・青など，色とりどりのさまざまなちょうこくがあることで有名である。

西　北　神　示　多　造　宝　陽　朱　緑

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．東照宮にはどんな人がまつられていますか。

2．幕府は，なぜ多額の資金をかけて東照宮を建てたのですか。

3．一番有名な建物は何ですか。

4．その建物はどういう点で有名なのですか。

5．あなたの国で観光客にすすめたい所はどういう所ですか。

観　客

◎ 新しい言葉

⑴ 男子学生　ビヤホール　乾杯　一同　列車　寺　大仏　日帰り
ちょうこく　きょうみ　東照宮　高原　距離　調査　夜行列車　体力
金額　新幹線　本数　西北　(日光)市　神社　江戸幕府　けんい　多額
資金　人手　国宝　陽明門　全体　朱　黒　金　青　観光客
森　井上　高橋　香港《ホンコン》　北京《ペキン》　鎌倉　日光　栃木(県)　徳川家康

⑵ どういう　色とりどりの

⑶ うまい

⑷ だめな　さまざまな

⑸ 長過ぎる　ぬれる　まつる　示す　造る　すすめる

⑹ ほんとに　とっても　ちょうど(いい)　わずか　いくつか

⑺ それに

⑻ ええっ　ほんとね

⑼ (日本にいる)うちに　(いいんじゃない)かな

⑽ 〜グラム

◎ 新しい漢字

乾杯《かんぱい》　3泊《さんぱく》　列(車)《れっしゃ》　お寺《てら》　(大)仏《だいぶつ》　込《こ》む　(日)光《にっこう》

(東)照宮《とうしょうぐう》　涼《すず》しい　距離(的)《きょりてき》　残《のこ》る　調査《ちょうさ》　(金)額《きんがく》　(長)過《なが す》ぎる

(新)幹(線)《しんかんせん》　難《むずか》しい　降《ふ》る　危《あぶ》ない　坂《さか》　西北(部)《せいほくぶ》　神(社)《じんじゃ》

示《しめ》す　多(額)《たがく》　造《つく》る　(国)宝《こくほう》　陽(明門)《ようめいもん》　朱《しゅ》　緑《みどり》　観(光)客《かんこうきゃく》

12課　苦情の申し入れ

【会話文】

登場人物：リー
旅館の従業員（フロント係）
場　　面：旅館で，部屋を替えてくれるように交渉する

（旅館のフロント）

リー：　すみません。
あのう，どこか分からないんですけど，さっきから大きな声で歌を歌ったりしているところがあるんですが。

係　：　はあ。

リー：　歌だけじゃなくて，何か楽器も使っているみたいで，うるさくて眠れないんです。

係　：　はあ。

リー：　子供なんかも，すっかり目が覚めてしまって。

係　：　それは申し訳ございません。今日は，ちょうど，団体のお客様が多いもので。

リー：　はあ。

係　：　それで，宴会が重なってしまいまして。

情　従　替　渉　眠　覚　団　宴　重

リー：　宴会ですか。

係　：　はい。

リー：　その，宴会というのは，夜遅くまで続くんですか。

係　：　そうですね，もうすぐ終わるとは思うんですが。

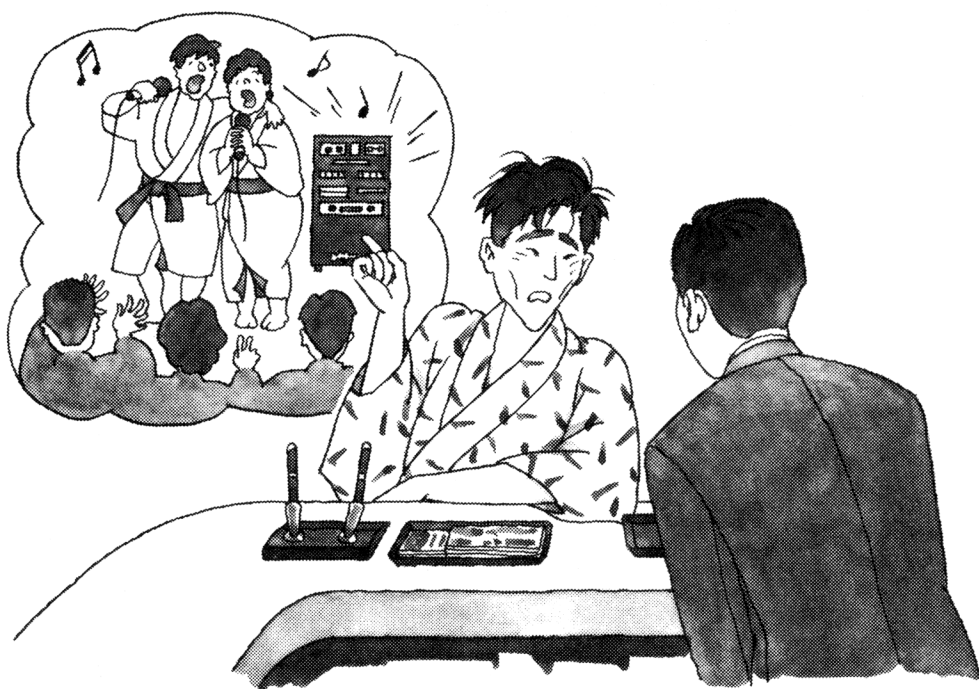
リー：　そうですか。あのう，それで，お願いがあるんですが。

係　：　はい。

リー：　もし，できたら，部屋をどこかに替えていただくわけにはいきませんか。

係　：　部屋をですか。

リー：　ええ。

係　：　そうですね……。

リー：　10時を過ぎたら少し静かになると思って，がまんしていたんですけど，どうも，静かになりそうもないので……。

係　：　そうですか。それはどうも申し訳ございません。
それでは，ちょっと調べてみますので……。

リー：　はい，お願いします。

係　：　お待たせいたしました。申し訳ございません。今日は，あいにくいっぱいでございますね。和室の小さい部屋が一つ空いているんですが，おふろもお手洗いもない部屋でして……。

リー：　そうですか。それじゃあ，仕方ありませんね。

係　：　あのう，早速，静かにするように話しますから。

リー：　そうですか。じゃ，お願いします。

係　：　どうも，申し訳ございません。

空　洗　早　速

＜練習Ⅰ＞

1. 置きかえ

(1) **あまりうるさいので，子どもなんかもすっかり目を覚ましてしまいました。**

① むずかしい・兄・あきらめる ② おもしろい・父・夢中になる
③ めんどうだ・妹・やる気をなくす ④ 待たされる・姉・怒る
⑤ 急だ・母・あわてる

(2) **A： まだ終わらないんですか。**
B： すみません，もうすぐ終わるとは思うんですけど。

① 来る ② 着く ③ 始まる
④ 決まる ⑤ 帰って来る ⑥ 準備ができる

(3) **申し訳ありませんが，部屋を替えていただくわけにはいきませんか。**

① あしたにする ② もう少し待つ ③ 代わりに行く
④ 荷物を預かる ⑤ 本を見せる ⑥ 取りかえる

夢 怒

⑷ **10時を過ぎたら，静かになるだろうと思っていたんですが。**

① 薬を飲む・楽だ　　② 1日休む・元気だ

③ 地下鉄ができる・便利だ　　④ お酒をやめる・調子がいい

⑤ 書き直す・分かりやすい　　⑥ 3月になる・暖かい

2. 言いかえ

⑴ **例： 10時を過ぎたら，静かになるでしょうか。**

→ さあ，どうも静かになりそうもないですね。

① あした雨が降るでしょうか。　② 山田さんは来るでしょうか。

③ 来月は涼しくなるでしょうか。　④ 山田さんは知っているでしょうか。

⑤ この車に皆乗れるでしょうか。　⑥ 少しは仕事が楽になるでしょうか。

暖　皆

(2)　**例：　静かにしてください。**

　　→　静かにするように言ってください。

① もう少し早く来てください。

② 今夜電話をかけてください。

③ 本を返してください。

④ 窓をあけないでください。

⑤ ここではたばこを吸わないでください。

⑥ この中には入らないでください。

3.　会　話

(1)　**Ａ：　どうして（宴会が多）くなったんですか。**

　　Ｂ：　はあ，（団体客が多かっ）たもので……。

　　Ａ：　はあ。

　　Ｂ：　それで，（宴会が多）くなってしまいました。

① 間に合わない・道が分からない

② 遅い・ちょっと寝坊する

③ 払えない・お金を使いすぎた

④ 帰れない・仕事が終わらない

⑤ 使えない・電池がなくなる

坊　池

(2)　Ａ：　（部屋を替え）ていただけませんか。

　　　Ｂ：　（部屋を）ですか。

　　　Ａ：　ええ。

①	ビールを出す	②	山田さんに頼む
③	大阪(おおさか)へ行く	④	７時に起こす
⑤	明日まで待つ	⑥	新幹線で行く
⑦	ボールペンで書く	⑧	３日までに仕上げる
⑨	山田さんと相談する	⑩	あなたが読む

(3)　Ａ：　あのう，（部屋を替えて）いただけませんか。

　　　Ｂ：　申し訳ありません。あいにく（今日は満員な）んです。

　　　Ａ：　そうですか。それじゃ，仕方がありませんね。

①　辞書を貸す・今日は持っていない

②　隣の部屋を使わせる・今使っている

③　明日にする・明日は都合が悪い

④　山田さんに渡す・今日は休みだ

⑤　車で運ぶ・故障している

満　隣　渡　障

【読解文】

葉書

暑中お見舞い申し上げます。一昨日から日光に来ています。こちらは東京と比べると、やはりだいぶ涼しいようです。昨日は、東照宮に行きましたが、大きい木が多いせいか、ひんやりしていました。泊まっている所は、日本式の古い旅館でとてもいい雰囲気なのですが、昨夜は宴会が夜遅くまであって、うるさくて閉口しました。今日は、中禅寺（ちゅうぜんじ）湖の方を見て来ようと思っています。論文は進んでいますか。暑さに負けないでがんばってください。

暑　舞　比　雰　囲　閉　湖　論　負

＜練習Ⅱ＞

問いと答え

1．この葉書は，いつごろ出されたものですか。

2．この葉書は，どこからどこに出されたものですか。

3．この葉書を書いた人は，どんな所に泊まっていますか。

4．この葉書を書いた人は，昨夜はよく眠れたでしょうか。

5．この葉書を受け取る人は，何をしていますか。

6．暑中見舞いの葉書を書きなさい。

◎ 新しい言葉

(1) 苦情　申し入れ　従業員　フロント　交渉　楽器　団体　宴会　和室
　　お手洗い　夢中　やる気　調子　今夜　団体客　寝坊　電池　満員　故障
　　暑中　一昨日　せい　雰囲気　昨夜　閉口　中禅寺湖　論文　暑さ　皆

(2) めんどうな

(3) 覚める　重なる　がまんする　空く　あきらめる　なくす　あわてる
　　決まる　取りかえる　なくなる　起こす　仕上げる　比べる　進む
　　受け取る

(4) もうすぐ　どうも(静かになりそうもない)　あいにく　いっぱい
　　やはり　ひんやり

(5) (子供)なんか(も)

(6) みたい

(7) 仕方ない

(8) (日本)式

◎ 新しい漢字

(苦)情　従(業員)　替える　(交)渉する　眠る　覚める　団(体)

宴(会)　重なる　空く　お(手)洗い　早速　夢(中)　怒る

暖かい　皆　(寝)坊する　(電)池　満(員)　隣　渡す　(故)障

暑(中)　お(見)舞い　比べる　雰囲(気)　閉(口)する

(中禅寺)湖　論(文)　負ける

13課　結婚と仕事

【会話文】

登場人物：リー

森（男子学生）

井上（いのうえ）（男子学生）

高橋（女子学生）

場　　面：学生食堂で友人と話し合う

リー：　図書館の参考室に親切な人がいますね，
背が高くてめがねをかけた……。

井上：　ああ，洋書関係の情報サービスを
担当している女性ですね。

リー：　ええ。このごろあまり見かけませ
んが……。

高橋：　あの人やめたんですよ。結婚する
んですって。

リー：　そうですか。あのう，日本では
結婚して仕事をやめる人が多いんですか。

井上：　ええ，大学を出て専門を生かす仕事についたけど，結婚や出産で
やめるっていうケースは，わりに多いようですね。

担　出　産

リー：　せっかくいろいろ勉強したのに，もったいないですね。

森　：　このごろは，やめないケースも多いんじゃないかなあ。主婦の半分は仕事を持ってるって話だよ。

井上：　それは，子供が少し大きくなってからのことだよ。

森　：　そうかなあ。

井上：　それに，結婚したら妻には家にいてほしいっていうのが男の自然な気持ちだと思うけどなあ。

森　：　ぼくはそうは思わないよ。妻にも働いてもらいたいな。経済的に大変だよ，一人じゃ。

井上：　そりゃあ，共働きのほうが収入は多いだろうけど，支出も増えるし，家事もおろそかになったりするから，かえってマイナスになると思うよ。

森　：　うん，もちろんマイナスの面もあるけど，プラスの面も大きいんじゃないかな。第一，経済的に自立していれば，お互いに対等な関係でいられるんじゃない。

井上：　対等な関係と経済力とは，関係ないよ。

森　：　いや，大ありだよ。どうしたって家計を支えているほうの発言力が強くなるからね。

自　然　共　収　増　立　互　対　等　支　言

井上：　そんなことはないよ。役割分担したって，対等な関係は築けるよ。

森　：　男は外，女は内なんていう役割分担，封建的だよ。

井上：　そんなことはないよ。

森　：　そんなことはないって，何が。

高橋：　まあまあ，そんなに言い争わないで。

リー：　議論が感情的になってきましたね。ところで，お二人とも，結婚のお相手がいらっしゃるんですか。

高橋：　いえ，井上さんも森さんもこれからいい人をさがそうとしているんです。

リー：　そうですか。いい人が見つかるといいですね。

割　築　封　建　争　相

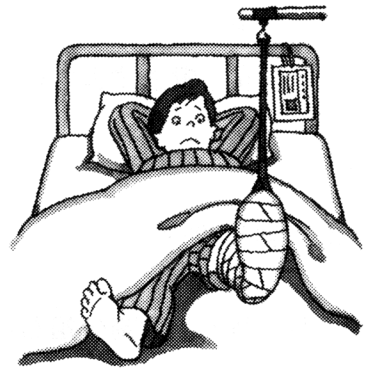
＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

(1) Ａ：　あの人，このごろあまり見かけないね。

Ｂ：　やめたのよ。結婚するんですって。

Ａ：　あの人，このごろあまり見かけないわね。

Ｂ：　やめたんだよ。結婚するんだって。

① やめた・留学する　② 国に帰った・就職する

③ 忙しい・子供が生まれる　④ 休んでいる・具合が悪い

⑤ 入院した・交通事故だ　⑥ 大変だ・毎日アルバイトをしている

⑦ 日本語を習いに行っている・日本に行きたい

(2) Ａ：　あの人，このごろ見かけませんね。

Ｂ：　やめたんですよ。結婚するんだそうです。

Ａ：　せっかく勉強したのに，もったいないですね。

① 研修を受けた　② 会社に入れた　③ いい会社に就職した

④ いい仕事についた　⑤ 仕事を覚えた　⑥ なれてきた

(3) Ａ：　日本では，結婚して仕事をやめる人が多いんですか。

Ｂ：　ええ，そういうケースがわりに多いようですね。

就　職

① 子供を預けて共働きする・ある

② 定年まで同じ会社に勤める・一般的だ

③ 外国人と結婚する・増えてきた

④ 家計を妻にまかせる・ふつうだ

⑤ 働きすぎて体をこわす・めずらしくない

2．言いかえ

⑴ 例： **役割分担したって，対等な関係は築けるよ。**

→ **役割分担しても，対等な関係は築けるんじゃないですか。**

① 大きい会社に就職したって，専門は生かせないよ。

② 今から書き始めたって，締め切りには間に合わないよ。

③ 結婚したって，仕事は続けられるよ。

④ 大学を出たって，いい仕事にはつけないよ。

⑤ 共働きしたって，経済的にはプラスにはならないよ。

3．会　話

⑴ **A： （共働き）のほうが，（収入が多い）と思うけどなあ。**

B： うん，もちろん（収入も多い）と思うけど，（支出も多い）んじゃないかな。

A： そうかなあ。

般

① オートバイ・速い・危険も大きい

② 都会で暮らす・お金がかかる・便利だ

③ 一人で住む・気楽だ・不便な面もある

④ 電話・簡単だ・失礼になる

⑤ スーパーマーケット・安い・品物がよくない

(2) A： 男は外，女は内という分担が一番いいんだ。

B： （そんなことはない）よ。

A： （そんなことはない）って，何が。

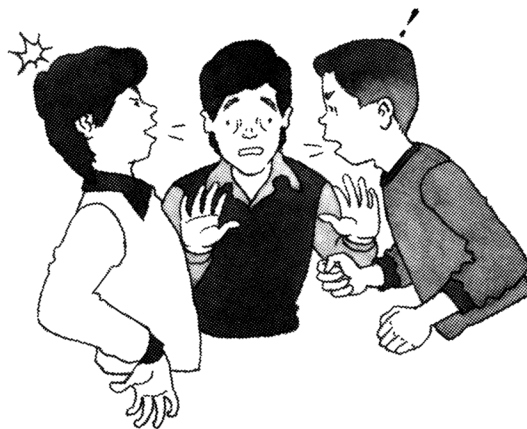
C： まあまあ，（そんなに言い争わないで）。

① そんな考えは古い・二人とも少し落ち着いて

② それはおかしい・そんな大きい声を出さないで

③ それは変だ・そんなに怒らないで

④ それは違う・もう少し静かに話しませんか

⑤ それは時代遅れだ・二人とも冷静になってください

危　暮　冷　静

【読解文】

女性と労働

女性が仕事を続ける上での最大の難関が育児であることは，今も昔も変わりがない。1987年度中に仕事をやめた女性のうち，結婚・出産・育児をその理由としてあげたのは，女子離職者全体の約16パーセントにすぎず，10年前と比べるとかなり減少している（表1参照）。

一方で，乳幼児を持つ母親は，働く希望があっても，核家族の場合なかなか就職しにくいという現状もある（表2参照）。

表1　女子の定年・結婚・出産・育児による離職状況

年　　度	女子離職者数（千人）	離職理由（%）	
		定　年	結婚・出産・育児
昭和52年（1977）	1,828.3	1.3	22.0
53　（1978）	1,706.0	1.4	20.0
54　（1979）	1,842.3	1.8	20.8
55　（1980）	1,861.7	1.6	19.3
56　（1981）	1,849.4	2.0	18.8
57　（1982）	1,923.8	1.7	18.7
58　（1983）	1,816.1	1.9	18.6
59　（1984）	1,929.5	2.0	17.8
60　（1985）	2,070.3	2.1	16.1
61　（1986）	2,049.9	2.3	15.6
62　（1987）	2,090.5	2.3	16.1

（労働省「雇用動向調査」に基づく）

働　児　昔　減　乳　幼　核

しかし，表１で分かるように，定年まで勤める女性の数がしだいに増えてきているなど，日本における女性の労働状況も，大きな流れとしては変わりつつあると言える。

表２　核家族における妻の就職状況（昭和62年）

（単位　％）

夫と子供の年齢		働いている人	働きたい人
夫	子　供		
30歳以下		34.4	40.7
	子供なし　　（新婚期）	53.1	28.4
	子供あり（初産・保育期）	23.7	47.7
31～59歳		52.9	24.7
	0～5歳（出産・保育期）	30.1	39.9
	6～17歳（子供教育期）	60.1	22.8
	18歳以上（子供独立期）	60.5	16.2
	子供なし	53.4	20.0
60歳以上		32.4	10.1

（総務庁統計局「就職構造基本調査」に基づく）

流　齢　歳　独

<練習Ⅱ>

問いと答え

1．日本の女性の労働状況は，どのように変わってきましたか。
　10年前と変わった点を二つあげなさい。

2．乳幼児のいる女性で，働きたい人はどのくらいですか。

3．例のように，次の表を使って会話文を作りなさい。

例1　A：　共働きしたほうがいいですよ。収入が増えますからね。

B：　そりゃあ，収入は多くなるでしょうが，支出も増えるし，家事がおろそかになったりするから，かえってマイナスになると思いますよ。

例2　A：　共働きはしないほうがいいですよ。家事がおろそかになりますからね。

B：　そりゃあ，家事はおろそかになるかもしれませんが，収入は多くなるし，夫婦対等な関係が築けたりしますから，かえってプラスになると思いますよ。

	トピック	プラス面	マイナス面
例	共働き	収入が多い 夫婦対等な関係が築ける	支出が増える 家事がおろそかになる
1	高校生のアルバイト	社会のことが分かる お金の価値が分かるようになる	勉強がおろそかになる 金遣いがあらくなる
2	飲酒	楽しい気分になる 血行がよくなる	お金がかかる 飲み過ぎると体に悪い
3	団体旅行	めんどうな手続きがいらない 安い	自由行動ができない どんな人といっしょになるか分からない

4．次のテーマについて，賛成と反対の立場に分かれて話し合いなさい。

(1) 日本語を習うときは，はじめにローマ字で習ったほうがいいと思いますか。
それとも，ひらがなやカタカナを使って習ったほうがいいと思いますか。

(2) 日本語から漢字をなくしたほうがいいと思いますか。

遺　血　飲　酒

◎　新しい言葉

(1)　洋書　情報　サービス　担当　出産　ケース　主婦　半分　共働き　収入
支出　家事　マイナス　面　プラス　自立　お互い　対等　大あり　家計
発現力　役割　分担　内　封建(的)　議論　感情(的)　相手　就職　定年
一般的　危険　時代遅れ　労働　最大　難関　育児　昔　変わり　年度
理由　離職者　減少　乳幼児　核家族　現状　表　状況　流れ　年齢
新婚　初産　保育　独立　夫婦　価値　金遣い　飲酒　気分　血行　行動
トピック

(2)　もったいない　めずらしい　（金遣いが）あらい

(3)　自然な　おろそかな　気楽な　変な　冷静な

(4)　見かける　生かす　支える　築く　言い争う　見つかる　預ける
まかせる　暮らす　落ち着く　（〜を理由として）あげる　分かれる

(5)　せっかく　かえって　第一　しだいに

(6)　一方　それとも

(7)　どうしたって　（女性）のうち　（変わり）つつある　〜における

(8)　約(16パーセント)

(9)　〜力（経済力）　〜中（1987年度中）　〜数（離職者数）

(10)　いえ

◎　新しい漢字

担(当)（たんとう）　出産（しゅっさん）　自然（しぜん）　共(働き)（ともばたら）　収(入)（しゅうにゅう）　増える（ふ）　(自)立（じりつ）

お互い（たが）　対等（たいとう）　支える（ささ）　(発)言(力)（はつげんりょく）　(役)割（やくわり）　築く（きず）　封建(的)（ほうけんてき）

争う（あらそ）　お相(手)（あいて）　就職（しゅうしょく）　(一)般的（いっぱんてき）　危(険)（きけん）　暮す（くら）　冷静（れいせい）

(労)働（ろうどう）　(育)児（いくじ）　昔（むかし）　減(少)（げんしょう）　乳幼(児)（にゅうようじ）　核(家族)（かくかぞく）　流れ（なが）

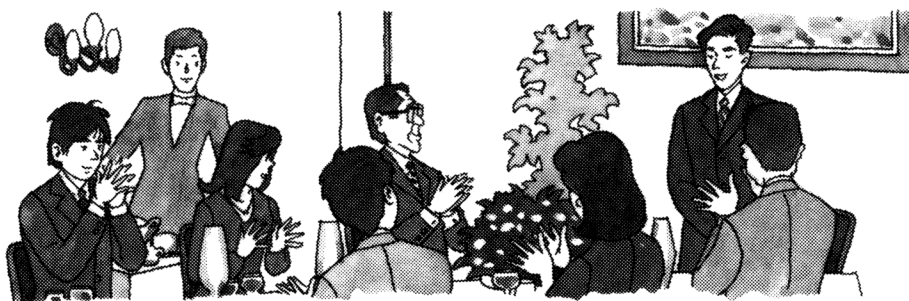
(年)齢（ねんれい）　30歳（さんじゅっさい）　独(立)（どくりつ）　(金)遣い（かねづか）　血(行)（けっこう）　飲酒（いんしゅ）

14課　お別れのあいさつ

【会話文】

登場人物：司会者

　　　　　　リー

場　　面：大学の近くのレストランでテーブルスピーチをする

司会者：　それでは，次に，リーさんに一言ごあいさつをお願いしたいと思います。では，リーさん，お願いします。

リー　：　最初に，先生がたそれから同級生の皆さんに，お礼を申し上げたいと思います。１年間，本当にありがとうございました。

　１年前日本に来た時は，不安と心配ばかりでした。一番心配だったのは，やっぱり日本語でしたが，もう一つは日本の大学でちゃんとやっていけるだろうか，ということでした。日本は競争のはげしい所だと聞いていましたし，１年間最後までやって行けるかどうかとても不安でした。

別　司　競　争

でも，今から考えてみますと，小林先生の研究室に来ることになって，本当に幸運だったと思います。私の日本語は，思っていたとおりあまり十分ではありませんでしたけれど，研究室の皆さんが，がまん強く私の日本語を聞いてくださったので，なんとか1年間勉強を続けることができたのだと思います。授業の準備を手伝っていただいたり，大学祭など，いろいろな行事に参加させていただいたり，本当にお世話になりました。

行事といえば，旅行とか，コンパとか，いろいろなことがありましたけど，中でも一番印象に残っているのは，11月の大学祭です。日本に来てすぐだったということもあったと思いますが，準備をしながら，夜遅くまで議論したり，飲んだり，とてもいい経験でした。これなら，日本でやっていけるのではないかと，その時思いました。

それから，勉強のほうですが，これは，ごめいわくのかけっぱなしでした。最後のレポートも先週出したところで，最後までごめいわくをかけてしまいましたが，私としては，一応，自分の関

幸　行　象

心を持っていることについてまとめることもできましたし，新しい考え方，新しい資料に触れることもできて，とても良かったと思います。来月から日本の会社で，今度は研修をすることになっているのですが，この大学で学んだことを，実際の仕事に役立てていきたいと思っています。

これで，この大学を離れることになりますが，これからもいろいろ教えていただきたいと思います。

それから，私の国についての資料や情報が必要だというようなことがありましたら，いつでもおっしゃってください。そういうことでしたら，少しはお役に立てると思います。機会があったら，ぜひ一度，私の国にもいらしてください。

１年間，本当にありがとうございました。これからも，よろしくお願いします。

触　離

＜練習Ⅰ＞

1．置きかえ

⑴ **研究室の人が助けてくれたので，なんとか勉強を続けることができました。**

① 時間がある・書き上げる　　② 辞書を持っている・読む
③ タクシーを拾う・帰る　　④ 紹介状をもらう・会ってもらう
⑤ 車を使う・２時までに着く　　⑥ 専門のことだ・答える

⑵ **これなら，日本でやっていけるのではないかと思いました。**

① うまく行く　　② 役に立つ　　③ いい経験になる
④ 簡単だ　　⑤ だいじょうぶだ　　⑥ 心配ない

⑶ **今から考えてみると，この学校に入って，ほんとうによかったと思います。**

① 日本語を勉強しておく　　② 絵を習う
③ 検査を受ける　　④ 今の仕事を選ぶ
⑤ 日本に来る　　⑥ その飛行機に乗らない

拾

2．言いかえ

⑴ **例：　日本語が一番心配でした。**

→　一番心配だったのは日本語です。

① ハイキングはとても楽しかったです。

② 冬の寒さには，何といってもおどろきました。

③ 試験の時は，非常にきんちょうしました。

④ 最初の授業は，印象的でした。

⑵ **例：　みんなと夜遅くまで議論したことは，一番楽しかったです。**

→　一番楽しかったのは，みんなと夜遅くまで議論したことです。

① 相手の言葉が分からないのが一番困りました。

② みんなが手伝ってくれて，とてもうれしかったです。

③ 日本語が通じなくて，非常に困りました。

④ 日本語でレポートを書くのは，大変でした。

---

(3) 例： 新しい資料を見ることができて，よかったです。

→ 私としては，新しい資料も見ることもできましたし，よかったと思います。

① ゆっくり休むことができて，よかったです。

② いろいろな考えを聞くことができて，参考になりました。

③ めずらしいものを見ることができて，勉強になりました。

④ 昔の友人に会うことができて，来てよかったです。

⑤ いっしょに仕事をすることができて，いい経験になりました。

(4) 例： 私の日本語では十分ではないと思っていました。

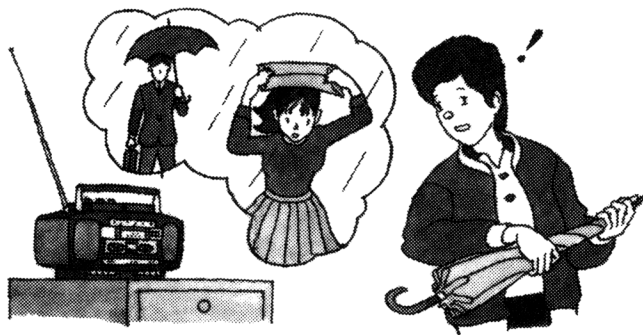
→ 思っていたとおり，私の日本語では十分ではありませんでした。

① 物価が高いとみんなが言っていました。

② 雨が降ると天気予報で言っていました。

③ 1年では論文は書けないと思っていました。

④ あの大学の試験は難しいと先生に言われていました。

⑤ 人口が減り始めると予想されていました。

減 想

3．会　話

(1)　Ａ：　一番（不安だっ）たのは，どんなことですか。

Ｂ：　そうですね，やっぱり，（私の日本語でだいじょうぶ）かどうかということでしたね。

Ａ：　そうですか。

①　心配だ・卒業できる

②　知りたい・家族がけんこうだ

③　不安だ・全部できる

④　気になる・みんなが来る

⑤　気をつける・分かりやすい

【読解文】

大学の国際化

国際化という言葉が最近よく聞かれる。この言葉の概念はそれほど明確なものではないが，その要素の一つとして，情報が国と国の間で相互にかつ同程度に流れる，ということがあげられるとするなら，日本が国際化するためには，外国へ出て行く情報を多くする必要がある。情報に関しては，今まで圧倒的に入って来るばかりだったからである。例えば，ニュースでも，ファッションでもそうだったし，また研究・教育の分野でも輸入超過だった。現在，政府は，21世紀までに留学生を10万人にするという計画を持っているようであるが，日本の大学の国際化という意味では一応歓迎すべきものであろう。

しかし，その方向はともかく，留学生の受け入れの現状を考えると問題は山積していると言わざるを得ない。例えば，留学生宿舎の不足というような施設などの問題もあるが，日本での学位取得の難しさとか，あるいは卒業しても適当な就職口がないというような社会体質等，もう少し根の深い問題もある。国際化のためには，まず初めにこのような問題を見直すことが必要なのではないだろうか。

概　確　素　互　倒　例　超　過　政　府　世　紀　画　歓　迎　山
積　足　施　設　取　得　質　根　深

<練習Ⅱ>

問いと答え

1．筆者が国際化の要素の一つとして考えているのは，どんなことですか。

2．その場合，日本にとって，何が必要ですか。

3．そのために，どのような計画がありますか。

4．その実現のために，どのような問題がありますか。

5．この文章を話し言葉に直して，スピーチしなさい。

◎ 新しい言葉

(1) 別れ　テーブルスピーチ　司会者　一言　最初　同級生　最後　幸運
大学祭　行事　コンパ　印象　経験　関心　実際　紹介状　検査
ハイキング　寒さ　予想　けんこう　国際化　概念　要素　相互　同程度
圧倒(的) ファッション　教育　分野　超過　21世紀　歓迎　方向
受け入れ　山積　不足　施設　学位　取得　就職口　社会　体質　根
考え　実現　計画

(2) はげしい　がまん強い　めずらしい　深い

(3) 明確な

(4) 続ける　触れる　役立てる　離れる　書き上げる　減る　流れる　見直す

(5) ちゃんと　一応　非常に　ともかく

(6) （相互に）かつ（同程度に）

(7) 〜に関して

(8) 〜世紀　（めいわくのかけっ）ぱなし

◎ 新しい漢字

別れる　司(会)　競争　幸(運)だ　行(事)　(印)象　触れる

離れる　拾う　減る　(予)想　概(念)　(明)確な　(要)素

(相)互に　(圧)倒(的)　例えば　超過　政府　世紀　(計)画

歓迎　山積する　(不)足　施設　取得　(体)質　根　深い

〔付　録〕

ページ

1. 語　彙　索　引

各課の新出語彙を五十音順に並べ採録した。見出し語の表記は，和語・字音語を平仮名で示し，通常用いられる表記を（　）の中に示した。外来語は片仮名で示した。意味・用法の分かりにくいと思われる語には，適宜本文の用例を添えた。課・ページの数字は初出の箇所を示す。

〔か〕

〔き〕

〔し〕

〔す〕

〔せ〕

〔な〕

〔に〕

〔は〕

〔ふ〕

〔よ〕

〔ら〕

〔わ〕

2. 新出漢字表

各課の新出漢字を提出順に並べ採録した。読み替え漢字は採録していない。

○印の数字は，初出の提出課を示す。

①課 合 登 面 別 科 省 散 到 映 解 留 経 済 修
滞 在 期 営 定 奥 連 夫 章 ②当 準 備 専 攻 毒
主 勤 頼 働 違 覚 回 相 談 格 寄 御 無 祈 ③伺
初 配 迎 宿 舎 寮 便 材 供 不 必 要 泊 射 価
郵 局 候 変 際 ④呼 恐 疲 灰 皿 預 紅 刊 誌 撮
厚 薄 縦 横 略 忙 存 件 ⑤困 器 角 曲 屋 停 差
点 信 熱 房 具 菜 床 順 拝 啓 導 官 紹 介 末
況 報 告 敬 ⑥並 借 請 求 著 参 架 閲 覧 冊 祭
平 胃 治 押 氏 則 弁 償 非 常 示 ⑦量 管 力 宅
鉛 払 座 的 支 続 検 針 県 印 刷 札 依 翌 始
窓 ⑧訪 玄 応 接 迷 召 第 庭 祝 暴 帳 苦 労 届
直 命 保 険 現 織 議 ⑨看 護 師 診 察 吐 欲 脱
肺 炎 剤 暖 血 圧 息 吸 央 頭 胸 背 染 軽 症
速 特 ⑩締 授 延 演 容 枚 提 訳 簡 単 絡 資 遅
希 望 難 限 迫 位 得 季 節 ⑪乾 杯 列 寺 仏 込
照 宮 涼 距 離 残 査 額 過 幹 降 危 坂 神 造

宝　陽　朱　緑　観　客　⑫情　従　替　渉　眠　団　宴　洗　夢
怒　皆　坊　満　隣　渡　障　舞　比　雰　囲　閉　湖　論　負
⑬担　産　然　共　収　増　互　対　等　割　築　封　争　就　職
般　暮　児　昔　減　乳　幼　核　流　齢　歳　独　遣　⑭司　競
幸　象　触　拾　想　概　確　素　倒　超　政　府　紀　歓　積
施　設　質　根　深

3．新出・読み替え漢字一覧

各課の新出漢字と読み替え漢字をそれぞれ五十音順に並べ一覧にした。地名・人名など本文でルビ付きで提出した漢字は，採録していない。（　）内の語句は，各課で提出した語句を示す。数字は初出の提出課を示す。

	〔新　　出〕	〔読み替え〕
ア	預かる4　厚い4　熱い5　圧(血圧)9　頭9　危ない11　(お手)洗い12　争う13	安(不安)3　合(場合)4　(打ち)合わせる4　明るい5　現れ(始める)8　明日8　温める10　空く12　暖かい12　相(相手)13
イ	祈る2　忙しい4　胃6　印(印刷)7　依(依頼)7　息9　位(単位)10　囲(雰囲気)12	(長)生き6　育(体育)8　飲(飲酒)13
ウ	伺う3　薄い4	美しい8
エ	映(映画)1　営(経営学)1　閲(閲覧)6　鉛(鉛筆)7　炎(肺炎)9　得る10　延(延期)10　演(演習)10　宴(宴会)12	
オ	奥(奥さん)1　覚える2　恐れ入る4　押す6　応(応接間)8　織(織物)8　央(中央)9　遅い10　怒る12	夫3　御(御礼)5　主に6　教わる8　遅れる10　訪れる10

ホ	房(文房具屋)5　報(報告)5　訪(訪問)8　暴(暴走族)8　保(保険)8　望(希望)10　宝(国宝)11　坊(寝坊)12　封(封建)13	歩(散歩)1　方(立方)7　北(西北)11
マ	曲がる5　末(末筆)5　窓(窓口)7　迷う8　30枚10　満(満員)12　舞(お見舞い)12　負ける12	学ぶ1　参る8　招く8　回(走り回る)8
ミ	緑11　皆12	土産8
ム	迎(出迎える)3　胸9　夢(夢中)12　昔13	無(無限)10　難しい11
メ	面(場面)1　召(召し上がる)8　命(生命)8	
モ	門(陽明門)11	**文(文部科学省)1**
ヤ	屋(本屋)5	薬(薬局)5　八百屋5　夜(夜分)9
ユ	郵(郵便局)3	友(友人)4
ヨ	寄(寄せ書き)2　要(必要)3　呼ぶ4　横4　翌(翌月)7　欲(食欲)9　容(内容)10　陽(陽明門)11　幼(乳幼児)13	預(預金)7　様(様子)9
ラ	覧(閲覧)6　絡(連絡)10	頼(依頼)7

4．各課の主な学習項目

各課の会話文で扱った主な学習項目を，文型・文法と表現の二つの領域に分けて一覧にした。

〔文法・文型〕では，文の構造的特徴を表す基本的な型と機能語等の用法を中心に示した。〔表現〕では，その課で扱った主な言い方を，表現機能の面からまとめた。機能的役割を示す部分に下線を付し，その機能説明を（　）の中に示した。

1課

〔文型・文法〕

(1)　～から～をもらう　　外務省からパスポートをもらいました。

(2)　～しようと思う　　ビザをもらおうと思っています。

(3)　～たり～たりする　　妻は買い物に行ったり荷物をそろえたりしています。

(4)　～にする　　金曜日にしましょう。

(5)　～への　　日本への出発は来月の三日でしたね。日本への到着。

〔表現〕

相手の都合を聞いてスケジュールを決める言い方

(1)　日本への出発は来月の三日でしたね。　　（確認する）

(2)　実は送別会をしたいと思いましてね。　　（用件の切り出し）

(3)　来週の水曜日はどうですか。　　（提案する）

(4)　水曜日は都合が悪いのですが……。　　（都合を述べる）

金曜日なら都合がいいのですが。

(5) 場所はレストランにしようと思っています。　（意向を述べる）

(6) それじゃ，金曜日にしましょう。　（決定する）

2課

〔文型・文法〕

(1) 〜しながら〜する　リーさんは大学に通いながら会社で研修するんですか。

(2) 〜予定だ　2年めに会社で研修を受ける予定なんです。

(3) 〜つもりだ　大学では何を専攻するつもりですか。

(4) 〜う／ようと思う　経営学をやろうと思っているんです。

(5) 〜たいと思う　なるべく家族で旅行したいと思っているんです。

〔表現〕

お祝いやはげましの気持ちを述べる言い方

(1) おめでとうございます。よかったですね，研修生に選ばれて。

（祝いを述べる）

(2) ありがとうございます。　（礼を言う）

(3) おかげさまで。　（祝い・礼に対する応答）

(4) しっかりがんばってください。　（はげまし）

予定や計画を述べる言い方

(1) 大学で勉強する予定なんです。　（予定を述べる）

(2) できるだけいろいろな事を勉強してみるつもりです。　（抱負を述べる）

(3) 経営学をやろうと思っているんです。　（意向を述べる）

なるべく家族で旅行したいと思っているんです。　（希望を述べる）

3課

〔文型・文法〕

(1)	～と，～	外で食べるとずいぶんお金がかかりますよ。
	～ば，～	自分で作ればそんなにかかりませんよ。
(2)	～ので，～	初めて日本へ行くので，ちょっと心配なんです。
(3)	～し，～から。	だいじょうぶですよ。空港には係りの者が出迎えに来ますし，いい宿舎も用意してありますから。
(4)	～したほうがいい	荷物はなるべく少なくしたほうがいいですよ。

〔表現〕

相談したり，それに答えたりする言い方

(1) あのう，ちょっとお伺いしたいことがあるのですが。（話を切り出す）

(2) 日本での生活のことなんですが……。（用件を提示する）

(3) 荷物はなるべく少なくしたほうがいいですよ。（助言を与える）

(4) だいじょうぶですよ。心配する必要はありません。（安心させる）

4課

〔文型・文法〕

(1)	お～いたす	すぐにお持ちいたします。
(2)	お～になる	みなさん，お疲れになったでしょう。
(3)	お～ですか	お呼びでしょうか。
(4)	お～ください	少々お待ち下さいませ。
(5)	お～しましょう	お荷物，お持ちしましょう。
(6)	今～たところだ	今来たところなんです。

〔表現〕

ものを頼んだり注文したりする言い方

(1) すみません。日本の新聞はありますか。　（ものを頼む）

すみません。この子にミルクをお願いできますか。

(2) 何がよろしゅうございますか。　（選択を求める）

大きいのと小さいのとありますが，どちらがいいですか。

(3) お荷物，お持ちしましょう。　（申し出る）

初対面のあいさつや人を紹介する言い方

(1) 失礼ですが，リーさんでいらっしゃいますか。　（呼び掛け）

(2) 私，課長の山田です。／と申します。　（自己紹介）

(3) 中村さん，こちら課長の山田さんです。　（人を紹介する）

中村さん，家内のマリーです。

(4) 初めまして，マリーです。　（初対面のあいさつ）

どうぞよろしく。

こちらこそ。

5課

〔文型・文法〕

(1) ～を行く	その道をまっすぐに行きます。
(2) ～と，～がある	寮の前の道をまっすぐに行くと，左側に銀行があります。
(3) ～て，～た所です	薬局の先の道を左に入って，50メートルぐらい行った所です。
(4) ～が，～だ	少しせまいですが，明るくて気持ちがいい部屋です。

(5)　～ということだ。　　　　その店にはいい品がそろっているという評判ですよ。

〔表現〕

場所をきいたり説明したりする言い方

(1)　どこか近くに適当な店はありませんか。　　　（場所・所在をきく）

(2)　銀行へ行くにはどう行ったらいいでしょうか。（道順の説明を求める）

(3)　その道を右へまっすぐに行くと左側に銀行があります。

その薬局の先の道を左に入って50メートルぐらい行った所です。

（道順・位置を説明する）

(4)　「寮の前の道を右へまっすぐに行くと左側に銀行がありますね。」

「ええ，郵便局の先ですね」　　　　　　　（確認する）

6 課

〔文型・文法〕

(1)　なかなか～しきれない　　学生にはなかなか読みきれませんね。

(2)　～でも　　　　　　　　　外国人の学生でも入れますか。

(3)　～も～も　　　　　　　　土曜日も日曜日もやっていますか。

(4)　～は～が，～は～　　　　土曜はやっていますが，日曜は休みです。

(5)　～さえ～ば　　　　　　　学生証さえ見せればいいんですよ。

〔表現〕

方法などをきいたり教えたりする言い方

(1)　本が借りたい時にはどうすればいいんでしょうか。

（問題解決の方法をきく）

(2)　図書館へ入るには学生証さえ見せればいいんですよ。

（問題解決の方法を教える）

わからない時は係りの人にきくといいですよ。

(3) 外国人の学生でも入れますか。　　　　（資格・制限についてきく）

(4) 本はどれも高いですね。特に専門書などは。（注釈をつける）

(5) 土曜はやっていますが，日曜は休みです。　（対比的に説明する）

7課

〔文型・文法〕

(1) 〜って／と　　　　　　8.275って／とタイプしてある。

〜って／という　　　　　その差の250が今月分の使用量って／ということなんですよ。

〜って／というのは　　　自動振替って／というのは何ですか。

(2) 〜てある　　　　　　　鉛筆で書いてありますね。

〔表現〕

説明を求めたり，それを確認したりする言い方

(1) すみません，ポストにこんなはがきが入っていたんですけど，これ何ですか。　　（教示を求める時の切り出し／状況を説明して教示を求める）

(2) 「自動振替」って何ですか。　　　　（言葉の意味をきく）

(3) その差の250が今月分の使用量ということなんです。（説明する）

(4) どうして250ということがわかるんですか。　　（理由・根拠をきく）

(5) それはね，メーターがついているでしょう。あれで分かるんですよ。

（判断の根拠を説明する）

(6) 家にいなくてもいいんですね。　　　（必要のないことを確認する）

8課

〔文型・文法〕

(1)	〜(の)とおりに〜する	この前いただいた地図のとおりに参りましたから，ぜんぜん迷いませんでした。
(2)	〜として	大学で第2外国語として習いました。
(3)	〜ことは〜のですが	広いことは広いのですが,
(4)	〜（な）のに，〜だ	大通りのそばなのに，わりに静かですね。
(5)	〜そうな〜	元気そうなぼっちゃんですね。

〔表現〕

(1) ごめんください。　（訪問した時のあいさつ，来訪を告げる）

(2) 今日はお招きいただきまして，ありがとうございました。
（訪問した時のあいさつ，感謝の意を述べる）

(3) お待ちしていました。　（客を迎えた時のあいさつ，歓迎の意を述べる）
よくいらっしゃいました。

(4) どうぞお上がりください。　（客を招じ入れる時のあいさつ）

(5) では，失礼します。　（招じ入れられた時のあいさつ）

(6) はい，どなたですか。　（見知らぬ来訪者への応答）

(7) リーさんはすばらしい青年だと，主人はいつもほめております。
（相手をほめる）
奥様は日本語がお上手ですね。
お宅もお庭もずいぶん広いですね。

9課

〔文型・文法〕

(1)	～してみたら～も	熱を計ってみましたら，38度もあるのです。
(2)	～といけないから， ～しておく	肺炎を起こすといけませんから，注射を打っておきましょう。
(3)	～(の)ようでしたら，～	熱が下がらないようでしたら，もう一度おでかけください。
(4)	～してもいいか	今からお伺いしてもよろしいでしょうか。

〔表現〕

電話での応答

(1)　「もしもし，リーですが／と申しますが，山田さんのお宅ですか。

（電話での名乗りと相手の確認）

「はい，山田です。／はい，そうです。」　（電話での応答）

(2)　「もしもし，山本医院ですか。」

「いいえ，違います。何番におかけですか。」

「２６５の７７２８番です。」　（電話のまちがいを指摘する）

「どうも失礼しました。」　（談話の終結）

(3)　「もしもし，夜分申しわけございません。」

（不時の場合の電話での言い方）

状態をたずねたり，行動を指示する言い方

(1)　どうしましたか。　（状態を問う）

(2)　この子が急に熱を出して元気がないのです。　（状態を説明する）

(3)　ちょっと服を脱がせてください。じゃ，後ろを向いて。（行動を指示する）

(4)　お伺いしてもいいですか。／お伺いしてもよろしいでしょうか。

（許可を求める）

10課

〔文型・文法〕

(1)	～ことはない	そんなに急ぐことはありませんよ。
(2)	～てもらいたい	締め切りを延ばしていただきたいんです。
(3)	～ものですから	時間がなかったものですから。
(4)	～ことにしておく	来週ということにしておきましょう。

〔表現〕

人に何かを頼む言い方

(1) あのう，レポートのことでお願いがあるんですが。　（用件の切り出し）

(2) あのう，締め切りを延ばしていただきたいんですが。（丁寧に依頼する）

(3) それじゃ，来週ということにしておきましょう。（暫定的処置を述べる）

わびたり，言い訳をしたりする言い方

(1) かってな事を申しまして，申し訳ございません。（理由を付してわびる）

間に合いませんで，申し訳ありません。

(2) 熱が続いたものですから。　（理由を説明し，言い訳をする）

11課

〔文型・文法〕

(1)	～てもいい	だれも行かないなら，私が行ってもいいですよ。
(2)	～のじゃないか	ちょうどいいんじゃないですか。
(3)	～となると～だ	お寺を見て歩くとなると大変ですよ。
(4)	～というわけではない	だめというわけではありません。
(5)	～しか～ない	五日しか休めない。

〔表現〕

意見，判断を述べたり，助言をしたりする言い方

(1) 日光にしたらどうですか。　　　　　　（助言する）

旅行なら日光へ行くといいと思いますよ。

(2) 見ておいてもいい所だと思いますけど。　（意見を述べる）

春のほうがいいんじゃないでしょうか／かしら／かな。

(3) 距離的にもちょうどいいんじゃないかな。

（ある観点からの判断を述べる）

(4) お寺を見て歩くとなると大変ですよ。　（ある条件での判断を述べる）

(5) それはそうですけど，夏はどうでしょうか。

（相手の考えを認めつつ疑問を示す）

(6) だめっていうわけじゃないんですけど，込みますよ。

（相手の考えを認めつつ意見を述べる）

12課

〔文型・文法〕

(1) 〜だけではなく〜も　　歌だけじゃなくて，何か楽器も使っている。

(2) 〜みたいだ　　楽器も使っているみたいです。

(3) 〜なんかも　　子供なんかもすっかり目が覚めてしまって。

(4) 〜とは思うんだが　　もうすぐ終わるとは思うんですが。

(5) 〜わけにはいかないか　　替えていただくわけにはいきませんか。

(6) 〜そうもない　　どうも静かになりそうもない。

(7) 〜ように(話す)　　静かにするように話す。

〔表現〕

状況を推測し，変化を予想する言い方

⑴　楽器も使っているみたいですね。　　　　（状況を推測する）

⑵　どうも静かになりそうもありません。　　（状態の変化を予想する）

すぐ終わるとは思うんですが。

10時を過ぎたら静かになるだろうとは思うんですが……。

理由を説明し，要求を述べる言い方

⑴　うるさいので，ねむれなくなってしまいまして。　　（事情を説明する）

団体客が多かったもので……。

⑵　部屋を替えていただくわけにはいきませんか。　　（丁寧に要望する）

⑶　静かにするように言ってください。　　（指示の伝達を依頼する）

⑷　あいにく今日は満員なんです。　　（事情を説明して断わる）

13課

〔文型・文法〕

⑴	～んだって／～んですって	あの人，結婚するんだって。／結婚するんですって。
⑵	せっかく～したのに，～	せっかく勉強したのに，もったいないですね。
⑶	～したって，～	役割分担したって，対等な関係は築けるよ。
⑷	～し，～から，かえって～	支出も増えるし，家事もおろそかになったりするから，かえってマイナスになると思うよ。

〔表現〕

伝聞の言い方

⑴　あの人，やめたんですよ。結婚するんですって。

（見聞きした情報を伝える）

主婦の半分は仕事を持ってるって話だよ。

⑵　結婚や出産でやめるっていうケースはわりに多いようですね。

（一般的な傾向を述べる）

自分の意見を述べたり，反論したりする言い方

⑴　結婚したら妻には家にいてほしいっていうのが男の自然な気持ちだと思うけどなあ。　（軟らかく自分の意見を述べる）

このごろはやめないケースも多いんじゃないかなあ。

⑵　もちろんマイナス面もあるけど，プラス面も大きいんじゃないかなあ。

（相手の意見を認めつつ自分の意見を述べる）

⑶　そりゃあ，共働きのほうが収入は多いだろうけど，支出も増えるし，家事もおろそかになったりするから，かえってマイナスになると思うよ。

（相手の意見の一部を認めつつ，理由・根拠を挙げて反論する）

⑷　そうかなあ。　（相手の考えに疑問を示す）

⑸　そんなことはない。　（相手の意見を否定したり非難したりする）

⑹　ぼくは／私は，そうは思わないよ。

（相手の意見に反対であることを示す）

⑺　第一，経済的に自立していれば，お互いに対等な関係でいられるんじゃないですか。　（条件を示して，意見や予測を述べる）

役割分担しても，対等な関係は築けるんじゃないですか。

⑻　男は外，女は内なんていう役割分担，封建的だよ。　（強く主張する）

対等な関係と経済力とは関係ないよ。

(9)　A：そんなことはない。

　　B：そんなことはないって，何が。　　（詰問する）

(10)　まあまあ，そんなに言い争わないで。　　（なだめたり仲裁したりする）

14課

〔文型・文法〕

(1)	なんとか～できた	研究室の人が助けてくれたので，なんとか勉強を続けることができました。
(2)	～て，よかった	この学校に入って，ほんとうによかったと思います。
(3)	～のではないか	これなら日本でやっていけるのではないかと思いました。
(4)	～のは～だ	一番心配だったのは，日本語です。
(5)	～のは～ことだ	一番楽しかったのは，みんなと遅くまで議論したことです。

〔表現〕

過去の経験について回想したり，評価をしたりする言い方

(1)　今から考えると，この学校に入ってほんとうによかったと思います。

（過去の経験について評価を述べる）

一番心配だったのは，日本語です。

私としては，新しい資料も見ることができましたし，よかったと思います。

やっぱり私の日本語でだいじょうぶかどうかということでした。

これなら日本でやっていけるのではないかと思いました。

思っていたとおり私の日本語では十分ではありませんでした。

(2)　一番不安だったのはどんなことですか。　　（評価を求める）

⑶　研究室の人が助けてくれたので，なんとか勉強を続けることができました。

（回想して述べる）

行事といえば，旅行とかコンパとかいろいろなことがありました。

5．練習問題で扱った表現機能一覧

各課の〈練習Ⅰ〉で扱った表現機能とその形式を，コミュニケーションの観点から，展開に関する機能，内容に関する機能，表現態度に関する機能，社交的機能，その他表現形式に関するもの，の5項目に分類・整理して示し，各機能に対応する文型を練習問題に取り上げた文例から抽出して添えた。

凡例

	第1項	第2項	第3項
例：	用件の切り出し	1－3－(2)	実は〜と思いましてね

第1項の「用件の切り出し」は，下位分類された機能を示す。

第2項，「1－3－(2)」は，第1課の3. 会話練習(2)であることを示す。数字の初めのものは課の番号，2番目の数字は練習の種類，（　）付の数字は練習番号を示す。練習は，1.－おきかえ，2.－言いかえ，3.－会話練習である。

第3項の「実は〜と思いましてね」は，練習で取り上げた文型。

機能分類

Ⅰ．コミュニケーションの展開に関する機能

1．談話の開始

用件の切り出し	1－3－(2)	実は〜と思いましてね
〃	10－1－(1)	〜のことで〜があるんですが
〃	10－3－(1)	〃

用件の切り出しの前置き（話を切り出す）	3－3－(1)	ちょっとお伺いしたいことがあるんですが
用件の提示	3－3－(1)	～のことなんですが
呼び掛け	4－3－(2)	失礼ですが～さんでいらっしゃいますか
教示を求める時の切り出し	7－1－(1)	すみません～けど，これ何ですか
2．談話の展開	5－3－(1)	ところで
3．談話の終結	9－3－(5)	どうも失礼しました

Ⅱ．コミュニケーションの内容に関する機能

1．相手への情報伝達を主とした機能

(1)　話し手の情報伝達を主とした機能

①　事柄を説明する

受領・出所の説明	1－1－(1)	～から～をもらいました
都合を述べる	1－1－(3)	～は都合が悪いです
〃	1－1－(4)	～は都合がいいです
行動・状態の説明	1－1－(5)	～たり～たりしています
〃	2－2－(1)	～ながら，～しています
状態の説明	5－2－(1)	少し～ですが，～です
予定の説明	2－2－(2)	(１年め)は～(し)て，(２年め)は～する予定です
費用の説明(条件の比較)	3－1－(1)	～(だと)ずいぶんかかりますが，～(なら)そんなにかかりませんよ
行為の完了の表現	4－1－(4)	～(し)たところです
道順・位置の説明	5－1－(1)	～を～へ行くと，～に～があります
〃	5－1－(3)	～を入って～行ったところです

対比的説明	6－3－(2)	～は～ですが，～は～
判断の根拠の説明	7－3－(1)	それはね，～でしょう。あれで分かるんですよ
予防のための手当ての説明	9－1－(2)	～といけませんから，～しておきましょう
病状の説明	9－3－(2)	「どうしました」「～なのです」
事情の説明	12－1－(4)	～ので，～(し)てしまいまして
	12－1－(4)	～たら～だろうと思っていたのですが
② 理由を説明する（言い訳）	10－3－(2)	～ものですから
③ 情報を伝える		
評判を伝える	5－2－(2)	～という評判ですよ
見聞きした情報を伝える	13－1－(1)	～するんですって
〃	13－1－(2)	～だそうです
一般的な傾向を述べる	13－1－(3)	わりに～ようですね
④ 意向などを述べる		
意向を述べる	1－2－(2)	～にしようと思っています
抱負を述べる	2－1－(1)	できるだけ～するつもりです
予定を述べる	2－1－(2)	～しようと思っています
希望を述べる	2－1－(3)	なるべく～したいと思っています
⑤ 注釈をつける	6－2－(1)	～ですね。特に～などは

(2) 相手の立場に直接関与する情報を告げる

① 提案する		
提案する（日時）	1－1－(2)	～はどうですか
別の案を提案する	1－3－(3)	じゃあ，～はどうですか

機能	課	表現
② 助言する	3－1－(2)	～はなるべく～したほうがいいですよ
〃	11－1－(2)	～にしたらどうですか
助言する	11－2－(2)	～にしたらどうですか
〃	11－1－(2)	～なら～(する)といいと思いますよ
③ 不安を除く(安心させる)		
事情を説明して不安を除く	3－1－(3)	～だから，そんなに心配する必要はありませんよ
〃	3－2－(1)	～だし～だからだいじょうぶです
一般的傾向を述べて不安を除く	3－3－(2)	初めは～でしょうが，～すればなれますよ
不必要であることを述べる	10－1－(2)	～することはありませんよ
④ 申し出る	4－1－(5)	お(持ち)しましょう
〃	6－3－(2)	～(し)てみましょう
⑤ わびる	10－2－(1)	～(し)て申しわけありません
〃	10－2－(1)	～(し)ませんで申しわけありません
⑥ 断る		
事情を説明して断る	12－3－(2)	あいにく～んです
⑦ 教える		
問題解決の方法を教える	6－1－(2)	～(する)には～さえ～ばいいんですよ
〃	6－1－(3)	～(の)時は～(する)といいですよ
〃	6－3－(1)	～(する)といいですよ

⑧　意見・判断を述べる

機能	課	表現
困難度に対する判断を述べる	6－2－(2)	なかなか～きれませんね
意見を述べる	11－2－(1)	～んじゃないでしょうか
〃	13－2－(1)	～んじゃないですか
意見を述べる	13－3－(2)	～なんていう～は～です
根拠を示して意見を述べる	10－1－(3)	～から～ば～と思います
ある観点からの判断を述べる	11－1－(4)	～的にも～で，ちょうどいいですよ
ある条件での判断を述べる	11－3－(2)	～となると～ですよ
推測を述べる	12－2－(1)	～そうもないですね
決定する	1－3－(3)	それじゃ，～にしましょう
暫定的結論を出す	10－3－(3)	それじゃ，～ということにしておきましょう

2．相手の判断・行動を求める機能

(1)　相手の判断・許可等を求める

機能	課	表現
①　許可を求める	9－2－(2)	～してもよろしいですか
②　確認する		
確認する（日時）	1－2－(1)	～は～でしたね
〃（行為終了）	1－3－(1)	～は～でしたね，もう～しましたか
伝聞情報の確認	3－2－(2)	～は～と聞きましたが
相手の話の内容確認	5－3－(3)	(ええ，)～ですね，～に～がありますね
必要性の確認	7－3－(2)	～しなくてもいいんですね

③　判定・選択・説明を求める

行為の完了について質問する	4－1－(4)	お(読み)になりましたか
選択を求める	4－3－(1)	～と～とありますが，どちらがいいですか
場所・所在を聞く	5－3－(2)	どこか近くに～はありませんか
道順の説明を求める	5－3－(4)	～へ行くにはどう行ったらいいでしょう
資格・制限について聞く	6－1－(1)	～は～でも(でき)ますか
言葉の意味を聞く	7－1－(2)	～って何ですか
理由を聞く	7－3－(1)	どうして～が分かるんですか

(2)　相手に行動を求める

①　依頼する

ものを頼む	4－1－(1)	～はありますか
〃	4－1－(2)	～をお願いできますか
〃	4－1－(3)	～に～をお願いできますか
行動の依頼	10－3－(1)	～ていただきたいんですが
〃	12－1－(3)	～ていただくわけにはいきませんか
伝言の依頼	12－2－(2)	～ように言ってください

②　指示する

指示	4－2－(2)	お(待ち)ください
変化に応ずる行動の指示	9－1－(3)	～ようでしたら，～ください
行動指示	9－2－(1)	では，～して
〃	9－3－(3)	ちょっと～してください
〃	9－3－(3)	～を見せてください

③　なだめる	13－3－(2)	まあまあ，そんなに～ないで

Ⅲ. 話し手の感情や表現態度を表す機能

① 反論する／疑問を示す

ある点は認めつつ問題を指摘する	8－1－(2)	～ことは～ですが，～
相手の考えを認めつつ疑問を示す	11－1－(3)	それはそうですけど～はどうでしょうか
相手の考えを認めつつ意見を言う	11－3－(1)	～ていうわけじゃないけど
相手の考えを認めつつ意見を言う	13－3－(1)	もちろん～と思うけど～じゃないかな
相手の考えに疑問を示す	13－3－(1)	そうかなあ
〃	13－3－(1)	～のほうが～と思うけどなあ
相手の意見を否定したり非難したりする	13－3－(2)	そんなことはないよ

② 態度を保留する／断定を避ける

態度を保留する	12－1－(2)	～とは思うんですが

③ 驚き／意外等の気持ちを表す

意外さの表現	8－2－(1)	～のに，わりに～ですね
量の少なさを述べる	11－1－(1)	～しか～ないんですか
聞き返す	12－3－(1)	(大阪へ)ですか
惜しむ気持ちを表す	13－1－(2)	せっかく～のにもったいないですね

④ 評価を述べる

評価	14－1－(3)	今から考えると～て本当によかったと思います
〃	14－2－(1)	一番～のは～です
〃	14－2－(2)	私としては～し，～と思います

評価を求める／答える	14－3－(1)	一番～のはどんなことですか やっぱり～ということでした
⑤　回想	14－1－(1)	～ので，なんとか～ことができました
〃	14－1－(2)	これなら～のではないかと思いました
〃	14－2－(3)	思っていたとおり，～でした

Ⅳ．社交的機能

①　祝いを述べる

祝意の表現	2－3－(1)	おめでとうございます
〃	2－3－(1)	よかったですね，～て。
祝意表現に対する応答（礼を言う）	2－3－(1)	ありがとうございます
〃	2－3－(1)	おかげさまで

②　あいさつ

自己紹介	4－2－(1)	～の～です
〃	4－3－(2)	私，～の～と申します
紹介	4－3－(2)	～さん，～の～です
〃	4－3－(2)	こちら，～の～さん
初対面のあいさつ	4－3－(2)	～です。はじめまして
	4－3－(2)	どうぞよろしく
他家を訪問した時のあいさつ	8－3－(1)	「ごめん下さい」「お待ちしてました」等
同伴者のある場合のあいさつ	8－3－(2)	「御紹介します。～です」「はじめまして」等

予期せぬ来訪者の場合のあいさつ	8－3－(3)	「今日は」「はい，どなたですか」等
緊急の電話でのあいさつ	9－3－(1)	もしもし夜分申し訳ございません
電話での名乗りと応答	9－3－(4)	もしもし～ですが，～さんですか
まちがい電話	9－3－(5)	こちらは 265 の 7728 番です

③　あいさつのしめくくり

励まし	2－3－(2)	しっかり～てください
助力の申し出	8－3－(2)	何かありましたら，いつでもどうぞ

V．その他，表現形式に関するもの

引用・提題の形式に関するもの	7－2－(1)	～と／という／というのは／って
「～書き」という表現	7－2－(2)	鉛筆書き

日本語中級 I

執筆者

川瀬生郎(かわせいくお)　前拓殖大学教授
伊藤芳照(いとうよしてる)　前杏林大学教授
小出慶一(こいでけいいち)　群馬県立女子大学教授
才田いずみ(さいたいずみ)　東北大学教授

日本語中級 I

1990年7月25日　第1版　第1刷発行
2003年4月30日　改訂版　第1刷発行

著作権者　国際交流基金
〒107-6021 東京都港区赤坂1－12－32
(アーク森ビル内)
連絡先　日本語国際センター 制作事業課
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-36
電話 048 (834) 1183

発行　株式会社 凡人社
〒102-0093 東京都千代田区平河町1－3－13
(菱進平河町ビル1F)
電話 03 (3263) 3959

ISBN4-89358-084-1 C3081